

やまがた なかやま
国道112号 山形中山道路
計画段階評価
第2回 説明資料

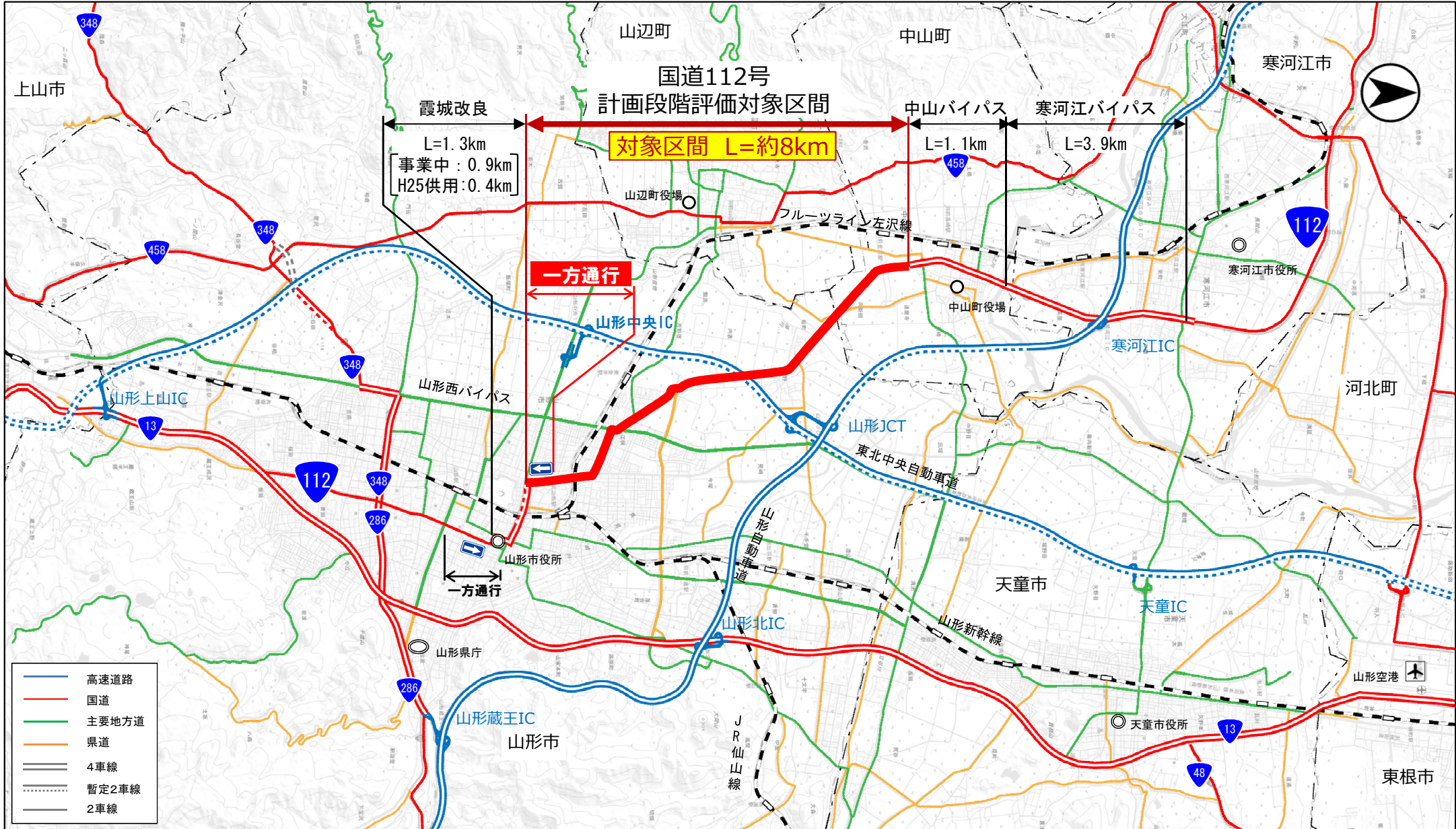
平成30年3月 国土交通省 東北地方整備局

1. 計画段階評価の検討の流れ	2
2. 地域の意見聴取(第1回)の結果について	6
(1) 住民等への意見聴取結果	10
(2) 企業等への意見聴取結果	18
(3) 関係団体ヒアリングの結果	24
(4) 第1回意見聴取の結果のとりまとめ	27
3. 対応方針(ルート帯案)について	29
4. 地域の意見聴取(第2回)の方法について	36

1. 計画段階評価の検討の流れ

1-1. 評価対象区間

- ◆対象地域の幹線道路網は、東西には山形自動車道、国道112号、286号、348号、南北には東北中央自動車道、国道13号、山形西バイパスが伸びる。
- ◆対象区間は2車線であり、起点側は4車線化の霞城改良が事業中、終点側は中山バイパスが4車線で整備済みである。



1-2. 前回審議内容

■第17回社会資本整備審議会 道路分科会 東北地方小委員会の概要

実施日：平成29年3月7日（火）開催

主な議事：①地域の状況と課題

②道路・交通の状況の課題

③政策目標の設定

④意見聴取方法

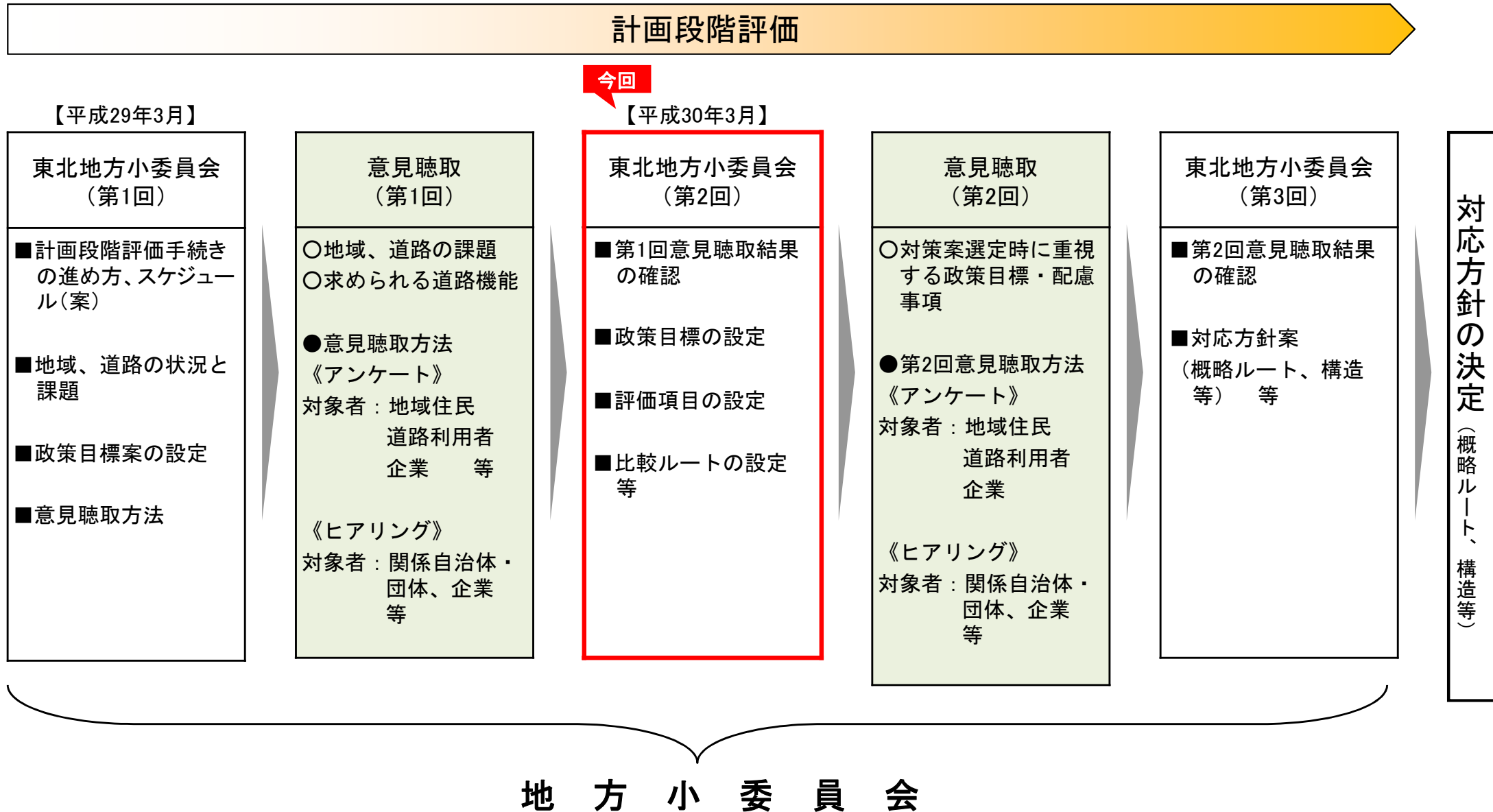
●前回審議にあたって主な指摘事項と対応状況

指摘事項	対応状況
(意見聴取方法について) ・1世帯につき複数の被験者より回答を得られるよう、調査票の配布方法を検討すること。	・地域住民への意見聴取において、アンケート回答ハガキを各戸2部ずつ配布した。
(意見聴取方法について) ・歩行者・自転車利用者の安全性や歴史的な環境、資源についても課題を聞き取れるようヒアリング対象を検討すること。	・ヒアリング調査等により、歩行者・自転車の安全性を確認するため学校関係者へヒアリングを実施。また、地域の歴史的な資源についてヒアリングにて確認した。

1-3. 今後の計画段階評価のすすめ方(案)

■計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)

地域住民や道路利用者の意見を聴きながら、道路計画〔概略ルート、構造等〕について検討を行う。



2. 地域の意見聴取(第1回)の内容について

2-1. 意見聴取の実施内容

1. 意見聴取期間

平成29年9月15日（金）～10月13日（金）

2. 意見聴取の概要

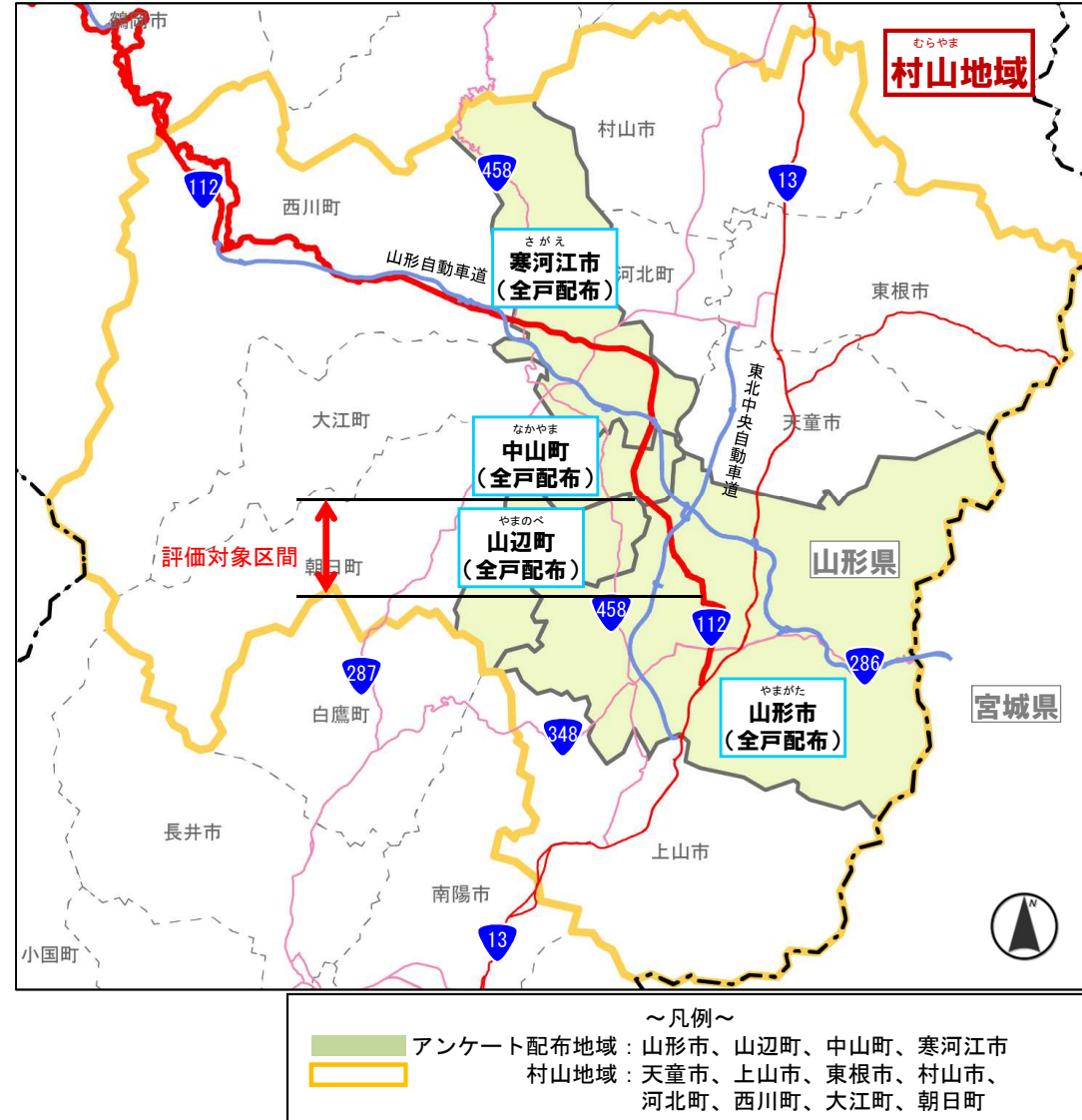
・アンケートによる意見聴取

調査対象	対象地域	調査手法	規模
地域住民	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	郵送配布・郵送回収 WEBアンケート (事務所ホームページ)	135,696部 (全戸配布)
事業者等	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	郵送配布・郵送回収 WEBアンケート (事務所ホームページ)	449団体
道路利用者	村山地域内の 国道112号沿道地域等	留置アンケート (市町役場、道の駅に配置) WEBアンケート (事務所ホームページ)	—

・ヒアリング調査の対象

項目	
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ○自治体【5自治体】 ○観光協会【5団体】 ○バス協会【1団体】 ○運輸会社【2社】 ○警察機関【1団体】 ○医療機関【1団体】 ○製造業【4社】 ○経済団体【5団体】 ○トラック協会【1団体】 ○タクシー協会【1団体】 ○農業協同組合【3団体】 ○消防機関【2団体】 ○教育機関【10校】

・調査票の配布範囲



2-2. 地域への情報提供

- ①新聞広告 : 山形県で発行部数の多い新聞にアンケートへの協力を呼びかける広告を掲載
- ②ホームページ : 国土交通省山形河川国道事務所、山形県、山形市、寒河江市、山辺町、中山町のホームページにアンケート調査を案内
- ③ラジオ番組で協力依頼 : 県内放送のAM、FMおよび山形市と周辺市町村で放送されるコミュニティ放送局各局で1日3~6回30~40秒の協力依頼を9月15~17日、10月11~13の6日間実施(計72回)
- ④地域への情報提供 : 山形市、寒河江市、山辺町、中山町発行の広報誌でアンケート調査の案内・山形県村山総合支庁、山形市役所、寒河江市役所、山辺町役場、中山町役場へのアンケートブース設置

①新聞広告 (9/16掲載・山形新聞(朝刊))

国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)の計画検討に関するアンケート調査を実施しています

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、アンケート調査を実施します。このアンケートは、山形県(山形市、中山町)の道路計画について周辺地域の皆様にご意見を伺いますアンケート調査です。

国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)では、慢性的な渋滞が発生し、事故も多発するなど、沿線住民の日常生活や企業活動に影響を及ぼしています。地域の皆様が日頃感じている地域や道路の現状と課題について、ご意見をお聞かせください。

アンケート実施期間 平成29年10月13日(金)まで

アンケート調査方法

- 送信はがき
 - 山形市、寒河江市、山辺町、中山町にお住まいの方
 - 沿線にお住まいの方で、ご記入いただいたお便りをお返しいたします。
- インターネット
 - 検索サイトやスマートフォンから
 - 国道112号アンケート
- ◆その他の地域にお住まいの方
 - 関係のある事業者のホームページにあるQRコードから
 - スマートフォンやスマートフォンの二重リンクから
 - インターネットURL

お問い合わせ先 国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第二課
〒990-9680 山形県山形市成沢西四丁目3-55 ☎023-888-8940 http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/

②アンケートページへのリンクページを掲載<山形県> <山辺町>



④地域への情報提供 ●広報誌での案内<山形市>



<寒河江市>



●アンケートブース設置<山形市役所>



2-3. 意見聴取の実施状況

1. アンケート調査、ヒアリング調査の実施状況

・アンケートによる意見聴取

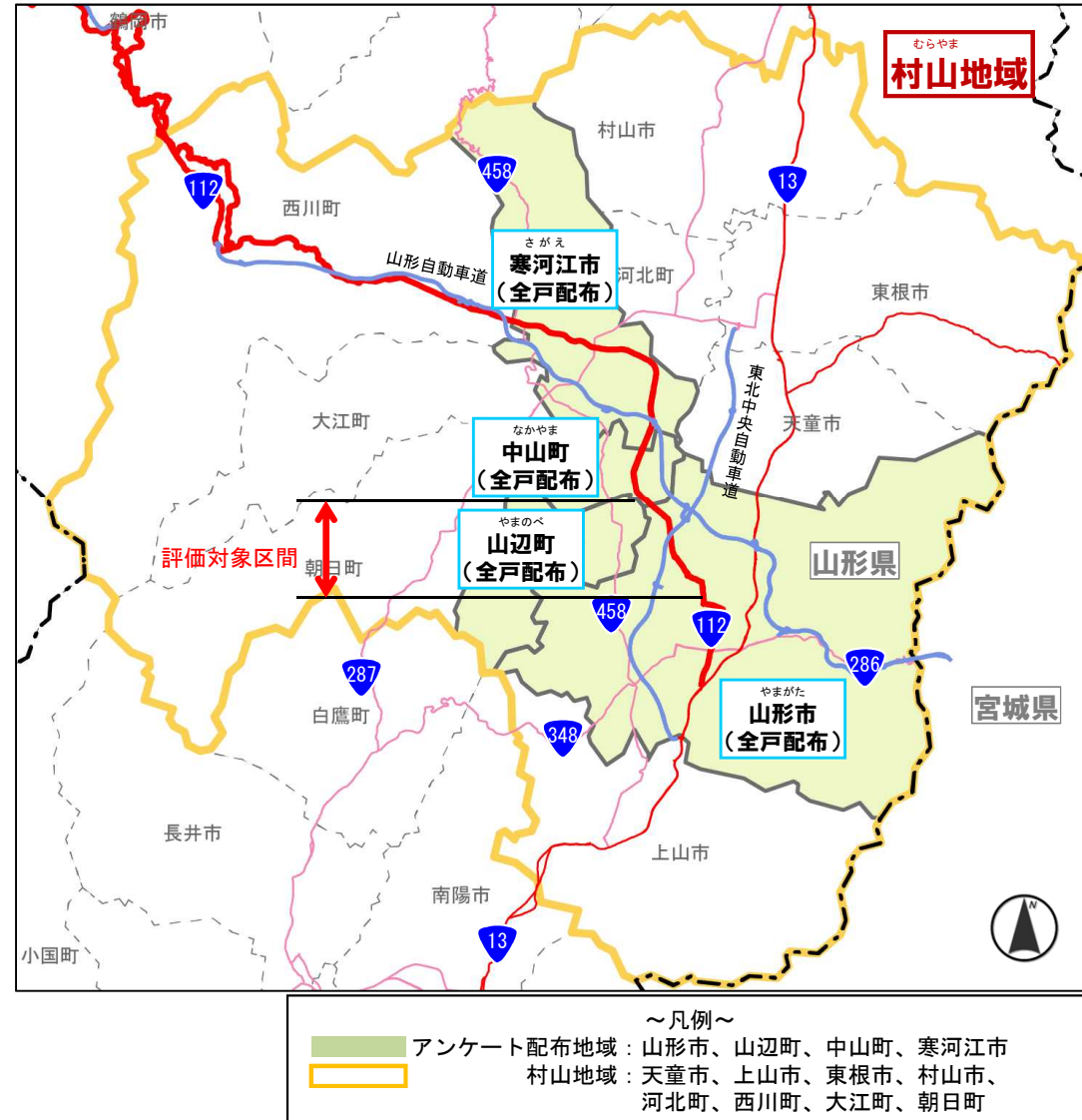
調査票形式		配布回収数		
		配布数	回収数※	回収率
地域住民	郵送配布・郵送回収	135,696	22,794 (37,566)	16.8%
	Webアンケート			
道路利用者	留置アンケート	-	527	-
	Webアンケート	-	28	-
事業者等	郵送配布・郵送回収	449	168	37.4%
	Webアンケート			

※アンケート調査票には回答ハガキを2枚同封
 回収数は、配布部数のうち1枚目の回収数、括弧内は1枚目・2枚目の合計
 回収率は、配布部数に対する1枚目の回収率、括弧内は配布部数に対する1枚目・2枚目の合計の回収率

・ヒアリング調査による意見聴取

項目		
関係団体	○自治体【5自治体】	○経済団体【5団体】
	○観光協会【5団体】	○トラック協会【1団体】
	○バス協会【1団体】	○タクシー協会【1団体】
	○運輸会社【2社】	○農業協同組合【3団体】
	○警察機関【1団体】	○消防機関【2団体】
	○医療機関【1団体】	○教育機関【10校】
	○製造業【4社】	

・調査票の配布範囲



2. 地域の意見聴取(第1回)の内容について

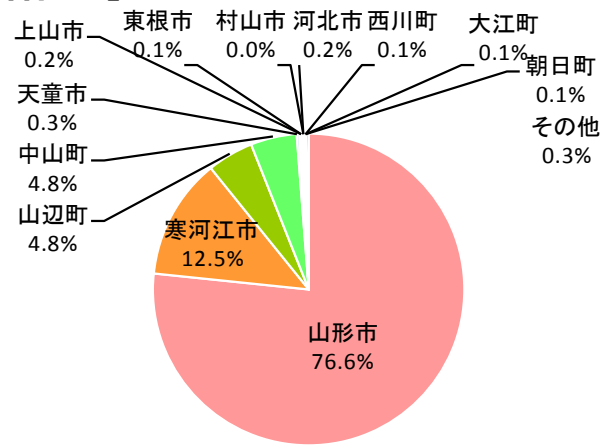
(1) 住民等への意見聴取結果

2.-(1) 住民等への意見聴取の結果(地域区分・属性)

- ◆ 回答者の地域区分の割合は、山形市が約8割、寒河江市が約1割を占めており、国勢調査の世帯数と同様の傾向である。
- ◆ この傾向は「郵送配布+留置き」と「webアンケート」ともに同様の傾向である。

回答者の地域区分

【居住地】

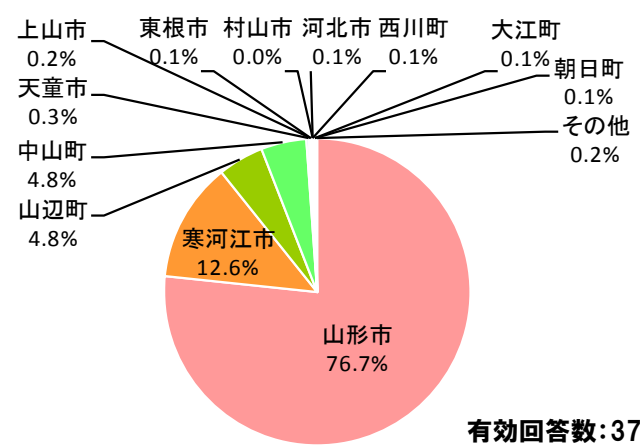


有効回答数:38,481票

【回答数とその割合】

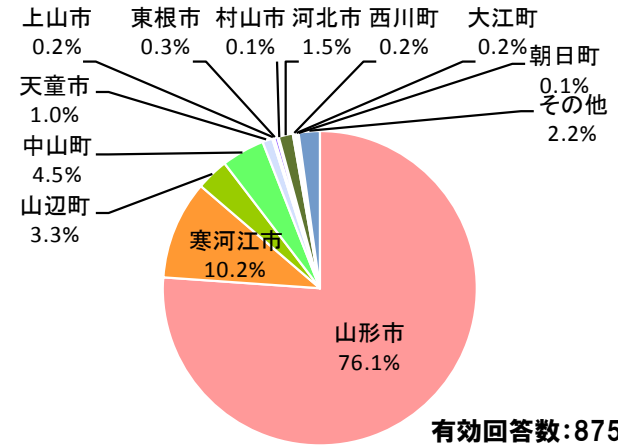
項目	回答数	割合
山形市	29,493	76.6%
寒河江市	4,825	12.5%
山辺町	1,845	4.8%
中山町	1,837	4.8%
天童市	114	0.3%
上山市	72	0.2%
河北町	60	0.2%
東根市	42	0.1%
大江町	32	0.1%
朝日町	25	0.1%
西川町	24	0.1%
村山市	15	0.0%
その他	97	0.3%

【居住地(郵送配布+留置き)】



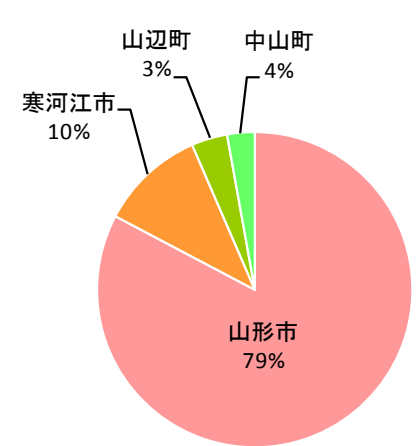
有効回答数:37,606票

【居住地(webアンケート)】



有効回答数:875票

【参考】市町別世帯数の割合



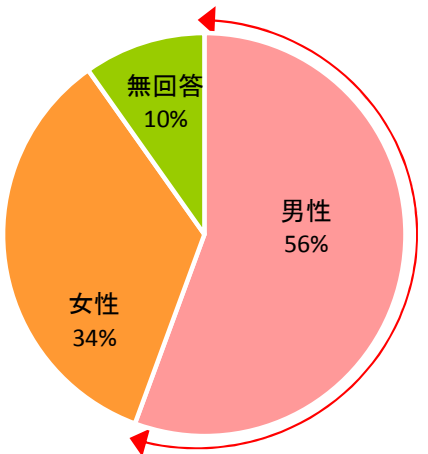
出典：H27国勢調査

※複数回答については無効回答としています

- ◆ 意見聴取は、男性が約6割と女性より高い傾向。年齢は50歳代以上が7割を占める。
- ◆ 国勢調査と比較すると、本取得データは性別では男性、年齢では50歳代以上が占める割合が高い。

回答者の属性

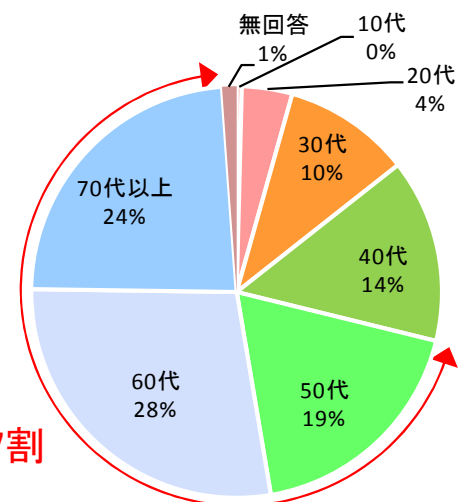
【性別】



約6割

総回答数:38,968票

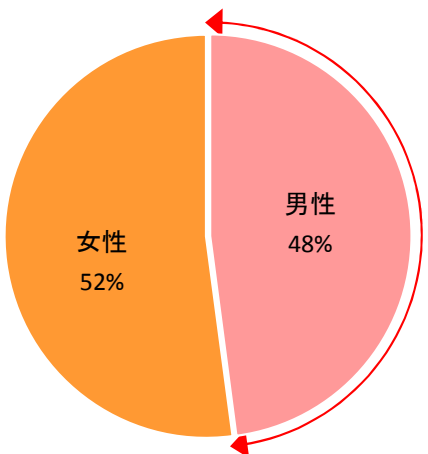
【年齢】



約7割

総回答数:38,968票

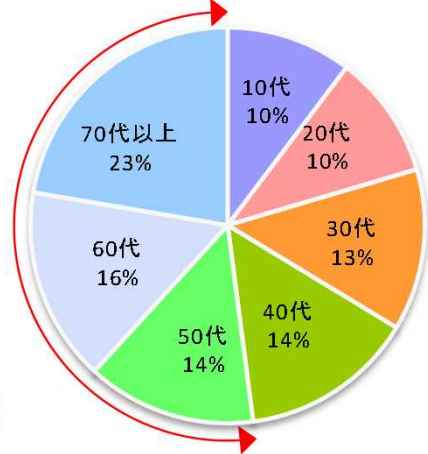
【参考】山形市、山辺町、中山町、寒河江市の性別比率



約5割

出典：H27国勢調査

【参考】山形市、山辺町、中山町、寒河江市の年齢構成

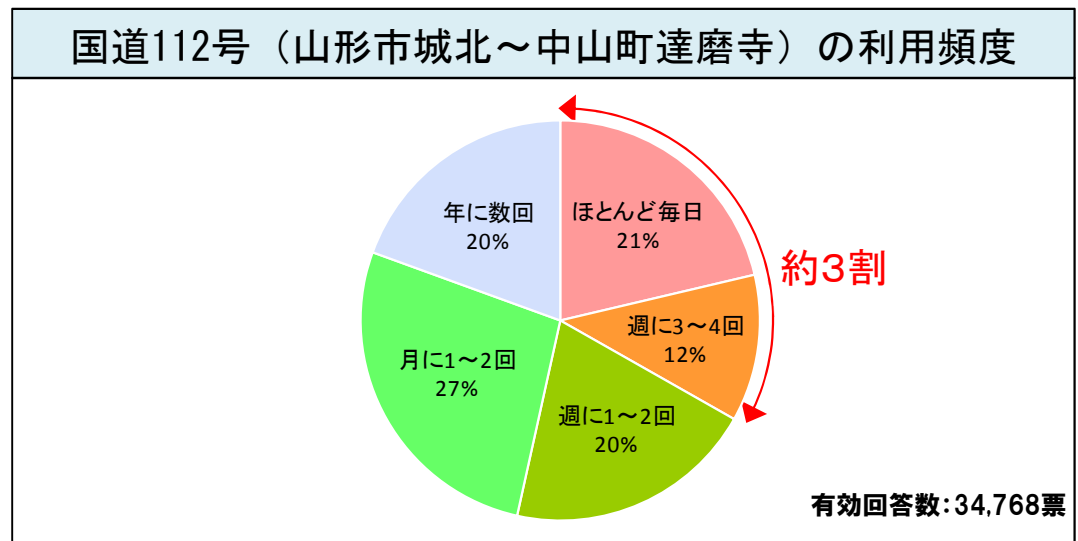
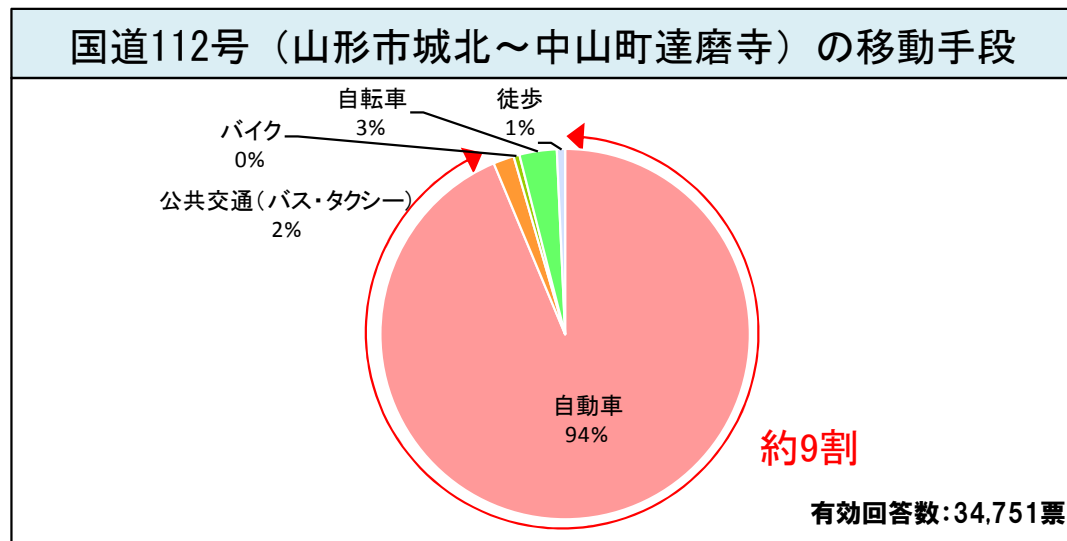
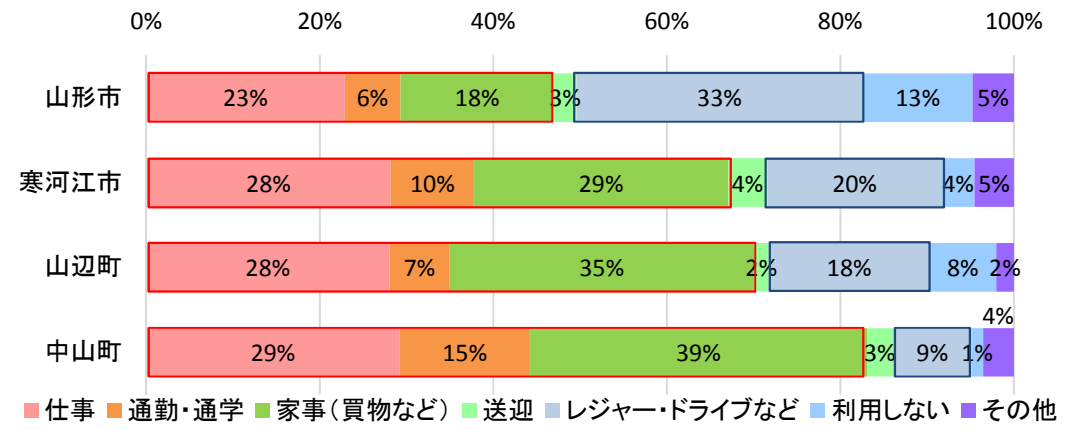
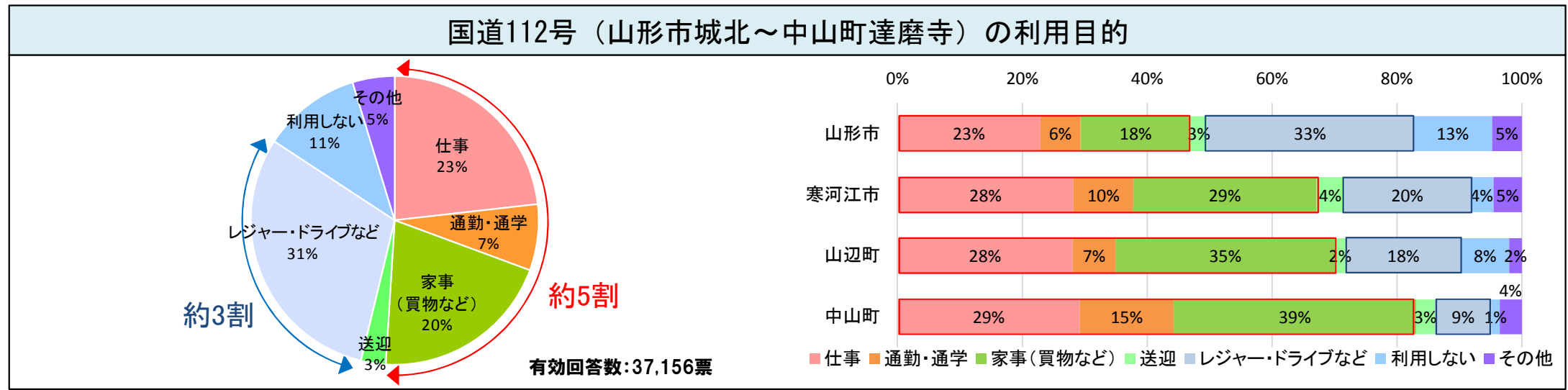


約5割

出典：H27国勢調査

2-(1) 住民等への意見聴取の結果(利用目的・手段・頻度)

- ◆ 利用目的は、「レジャー・ドライブなど」が最も高く、「仕事」、「通勤・通学」「家事(買い物等)」など日常の利用は合計で約半数を占める。地域別では、山形市は「レジャー・ドライブなど」非日常時の利用割合が高い一方、寒河江市、山辺町、中山町は、「仕事」、「通勤・通学」、「家事」など日常の利用割合が高い。
- ◆ 移動手段は、「自動車利用」が約9割以上を占める。
- ◆ 国道112号の利用頻度は、「ほとんど毎日」、「週に3~4回」と日常的に利用している方が約3割を占める。



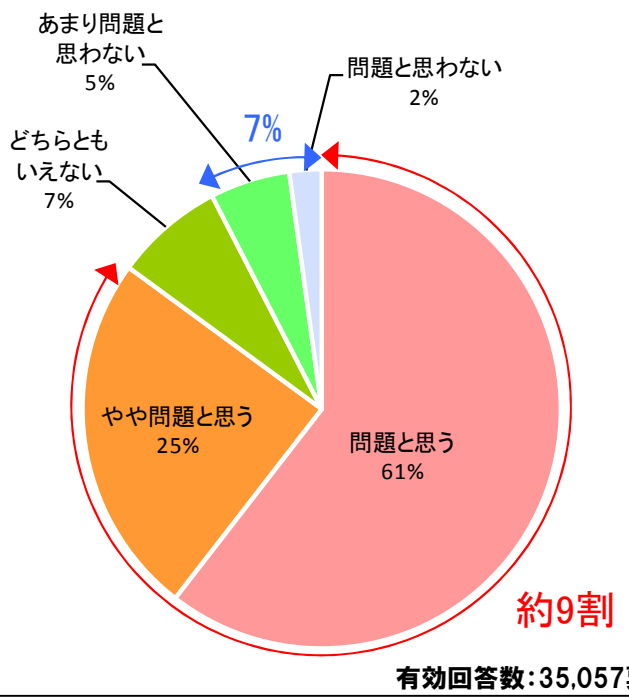
※複数回答については無効回答としています

- ◆ 地域の課題については、「問題だと思う(問題と思う+やや問題と思う)」の割合が約9割。
- ◆ 国道112号の課題については、「問題3-①円滑性に対する課題」、「問題3-②安全性に対する課題」とともに、約9割が問題であると感じている。

地域の課題

問② 地域課題についてお聞きします。
【「問題と思う」～「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください】

国道112号は、交通混雑が多く発生しており、地域間を連携する道路でありながら脆弱であり、住民生活や企業活動の負担となっています

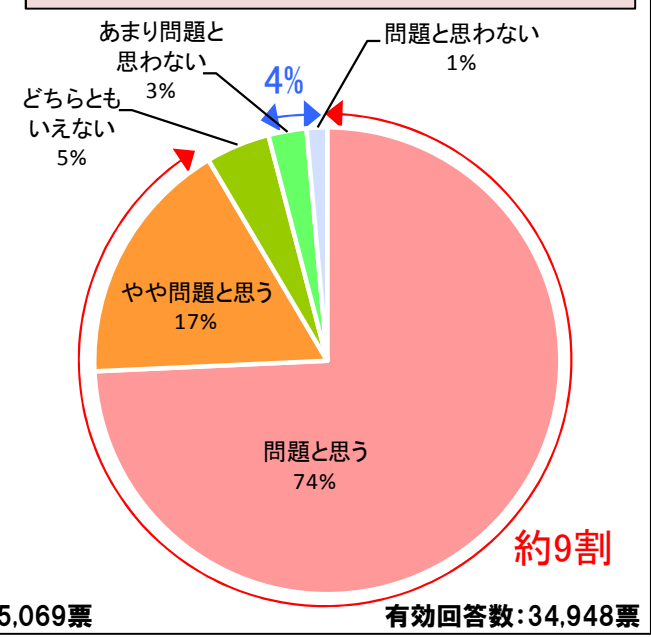
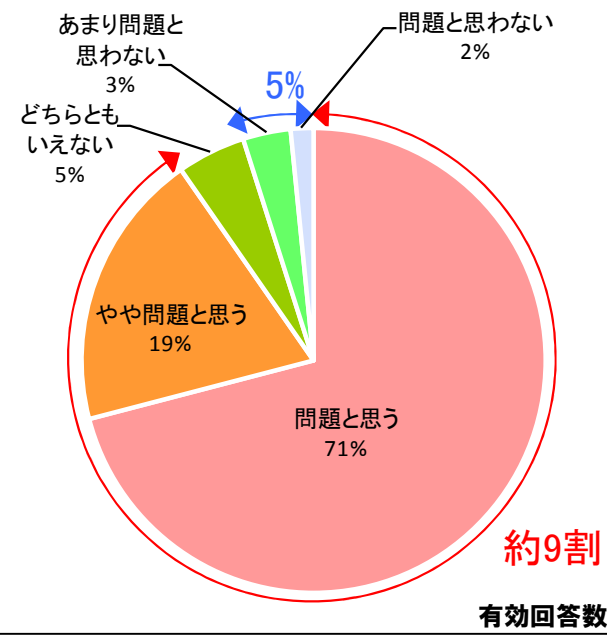


国道112号の課題

質問③ 国道112号の課題についてお聞きします。
【「問題と思う」～「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください】

問③-1 国道112号は一方通行区間、線形不良区間、直角曲り、変則交差点などが存在しています。また、幅員狭小であるため、年間を通じ交通混雑が発生しており、特に冬期は、堆雪スペースを確保できず円滑性が更に低下します。

問③-2 対象区間は事故危険区間が存在しています。また、細街路や沿道施設からの出入車両が多く、「出会い頭」の事故の発生割合が、東北平均の約2倍となっています。また、歩道が未整備の区間や幅員が狭い区間が存在しており、特に冬期間は交通事故の危険性が高くなります。



※複数回答については無効回答としています

2.-(1) 住民等への意見聴取の結果(国道112号の課題)

- 課題への回答理由は、「渋滞に関する意見」、「交通安全に関する意見」、「地域連携に関する意見」の順が多かった。

国道112号の課題への回答理由等（自由回答）

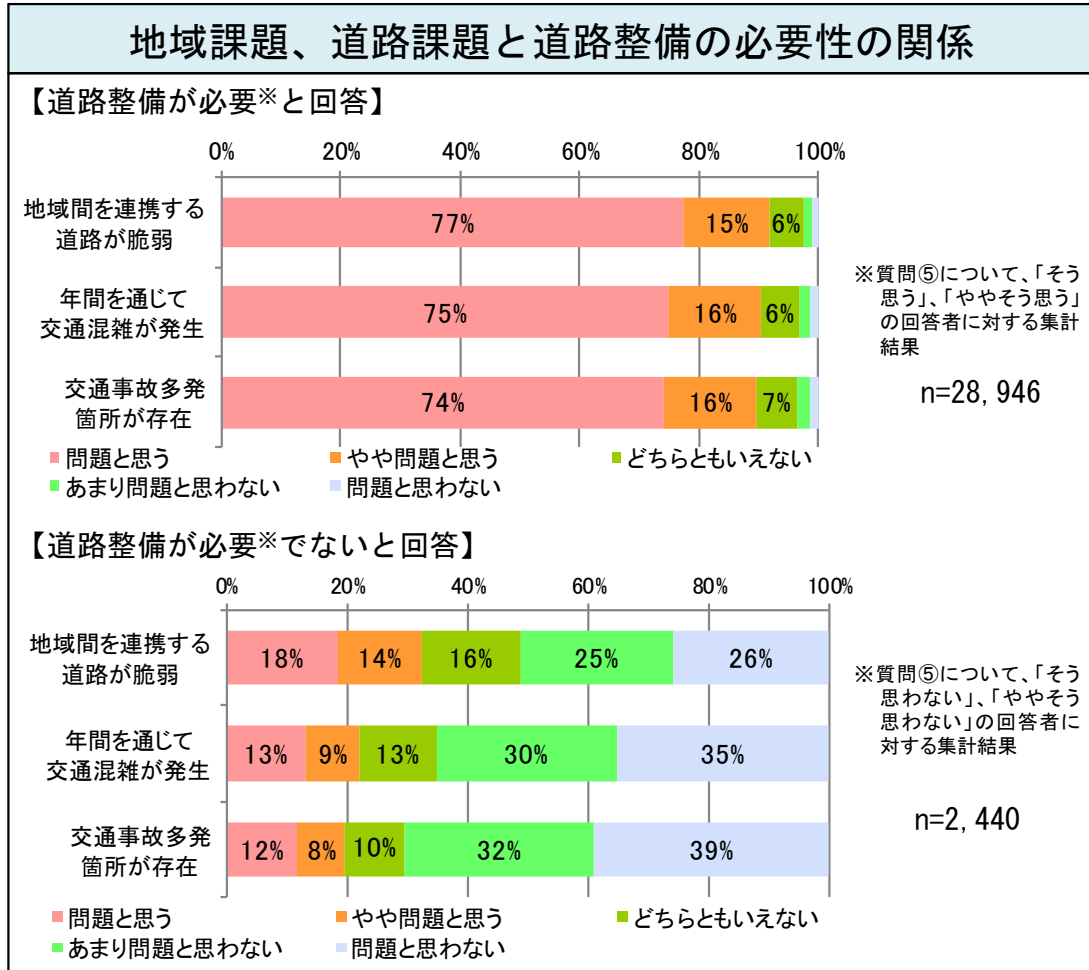
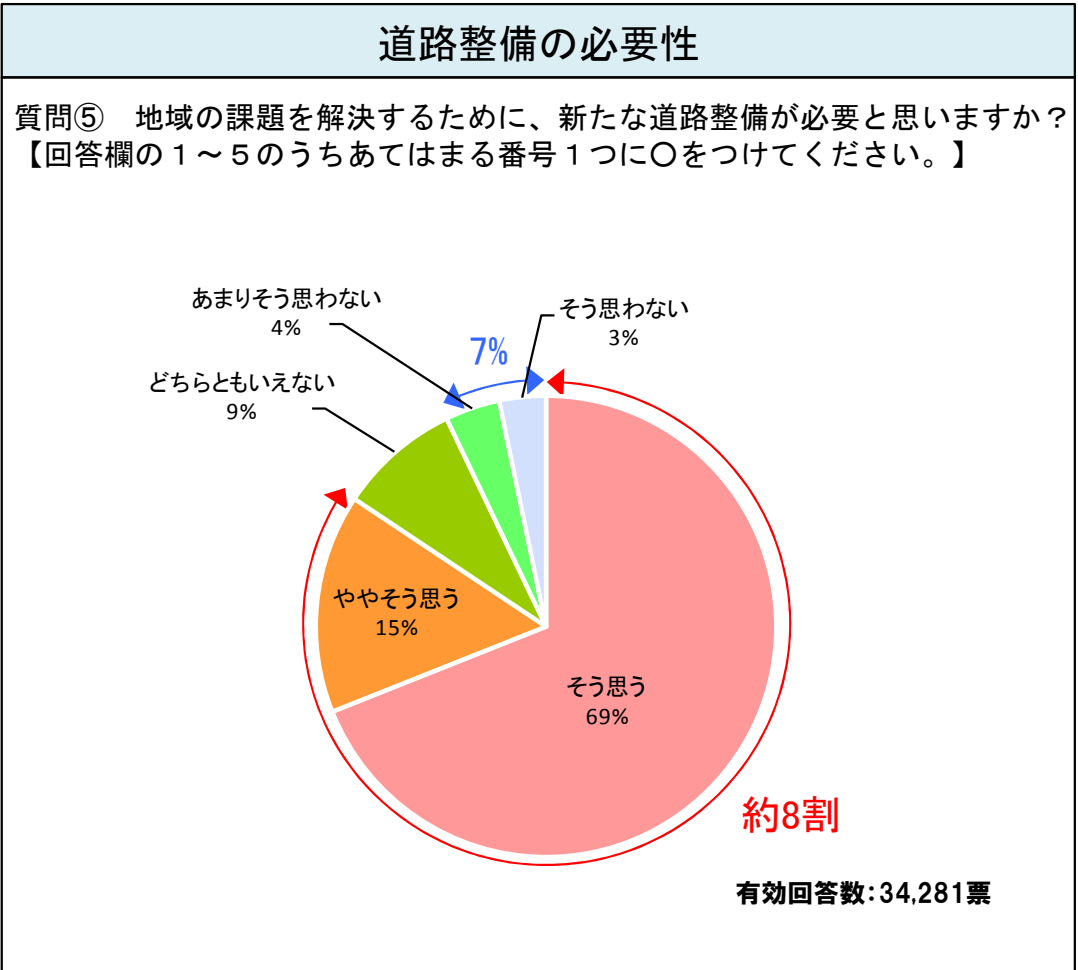
質問④ 国道112号（山形市城北～中山町達磨寺間）の道路交通に関して、質問③-1、③-2でお答え頂いた理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。

分類	主な意見
地域連携に関する意見 【973件】	<ul style="list-style-type: none"> 道路が整備されれば、買物等に利用する機会が増えると思う。 仕事でもレジャーでも、道路課題が解消されれば快適に利用出来る。 寒河江市に在住していますが、山形市内までの送迎、買い物等の主要な幹線道路としては脆弱で、特に冬期間不便を感じる。
渋滞に関する意見 【6,433件】	<ul style="list-style-type: none"> 年間通しての慢性的な渋滞は、通勤などへも影響するので早急になんとかしてほしい。 通勤ラッシュ、自然渋滞などで車の流れが動かなくなる事が多く、通院時など大変困っている。 買物などの日常生活において、国道112号も通らざるを得ないため渋滞を改善してほしい。 冬期間においては、特に渋滞が多く、通勤に非常に問題があり、早急に改善願いたい。
交通安全に関する意見 【5,284件】	<ul style="list-style-type: none"> 道幅が狭く、大型車とのすれ違いや、出会い頭の危険を感じる。 車の交通量が多く、幅員が狭いため、常に歩行者、自転車は危険にさらされてる。 小、中学生の通学路にもかかわらず、道幅がせまい為、子供達は危険な目にあいながら通学している。 沿線は民家も多く、交通量の多い時間帯は、民家からの出入り交通が危険である。 冬期間、道路の堆雪で歩道を人が歩けないため、車道を歩くため危険である。

総延回答数：18,384件

※1つの回答が複数の分類に該当する場合はそれぞれに分類

- ◆ 道路整備が「必要だと思う(必要+やや必要)」割合は約8割を占める。また、「必要だと思わない(あまり必要でない+必要でない)」割合は1割を下回る。
- ◆ 道路整備の必要性において、「必要」と回答した方は地域課題、道路課題に対し9割以上が「問題と思う、やや問題と思う」と回答。一方「必要でない」と回答した方は「問題と思う、やや問題と思う」が占める割合は4割以下である。



2-(1) 住民等への意見聴取の結果(意見・要望)

- ◆ 地域・道路課題に係る意見・要望は「渋滞に関する意見」が最も多く、次いで「交通安全に関する意見」、「地域連携」に関する意見要望であった。
- ◆ その他の意見や要望は、「新規整備」に関する意見が最も多く、早期整備や既存道路整備に関する意見も多い。

国道112号に対する意見・要望（自由回答）

質問⑥ その他、国道112号（山形市城北～中山町達磨寺間）について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

分類		主な意見	
地域連携に関する意見 【450件】		<ul style="list-style-type: none"> 冬期の混雑がひどく、職場へ遅刻や早退をして保育園へ子供の送迎に行かざるを得ない状況である。経済や雇用の面での社会的損失が大きく、道路整備が急がれると考える。 山形市内へ務めたいと考えており、道路環境が改善されれば仕事選びも楽になる。 	
渋滞に関する意見・要望 【776件】		<ul style="list-style-type: none"> 混雑のないスムーズに走れる道路が出来ることを期待している。 どの時間でも混雑しているのでなるべく通らない様にしているが改善できるならとても便利になると思う。 右折のために混雑する交差点などでは信号の改良などを考えてほしい。 	
交通安全に関する意見・要望 【428件】		<ul style="list-style-type: none"> 地域活性化も大切ですが、事故ゼロを目指した道路計画を強く望む。 通学路にもなっていると思うので、安全対策を考えていただけただら幸いである。 歩行者、自転車で通行しやすい道路をお願いしたい。 	
その他	道路整備に関する意見 【6,600件】	新規整備 【3,308件】	<ul style="list-style-type: none"> 現在のルートで、拡幅等は無理、難題であると思う。バイパスの早期着工を望む。 住宅地を通らないようバイパスを新設してほしい。
		既存道路整備 【3,292件】	<ul style="list-style-type: none"> 2車線から4車線に改良してほしい。 片側二車線もしくは、右折、左折のレーンが整備されれば、もっとよく走れるものと思う。
	早期整備に関する意見・要望 【1,826件】		<ul style="list-style-type: none"> 地区住民はもとより、通過で利用する者にとっても重要な幹線道路であるため、早急な整備を要望する。 通勤や通学以外でも国道112号を利用する人はたくさんいるので、一刻も早く道路の改善をお願いしたい。
	除雪・冬期の道路環境に対する要望・意見 【846件】		<ul style="list-style-type: none"> 融雪道路にしてもらいたい。 冬場の除雪はこまめにしてほしい。
	反対意見 【179件】		<ul style="list-style-type: none"> 高齢化も進み、人口も減っていくなかで、新しい道路は必要ないと考える。 新たに道路整備するのではなく、既存の道路をより活用して頂きたい。
	その他意見・要望 【2,620件】		<ul style="list-style-type: none"> 災害時に重要となる道路なので、大型車も十分利用できる様にするべきと思う。 大型車の通行時の振動が酷い。 国道沿いに古くからある住居、倉が多く、歴史を偲ばせる貴重な景観だと思うので、保存してもらいたい。

総延回答数：13,607件

※1つの回答が複数の分類に該当する場合はそれぞれに分類、そのため各分類の合計は総延回答数と一致しない

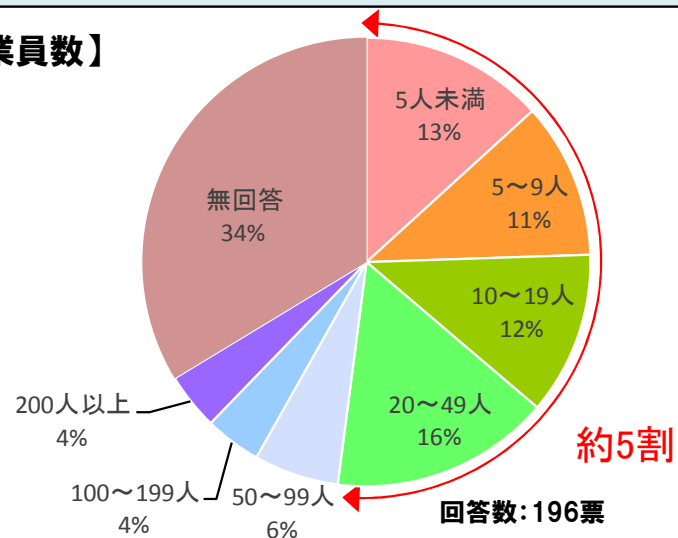
2. 地域の意見聴取(第1回)の内容について (2)企業等への意見聴取結果

2-(2) 事業者への意見聴取の結果(業種・利用実態等)

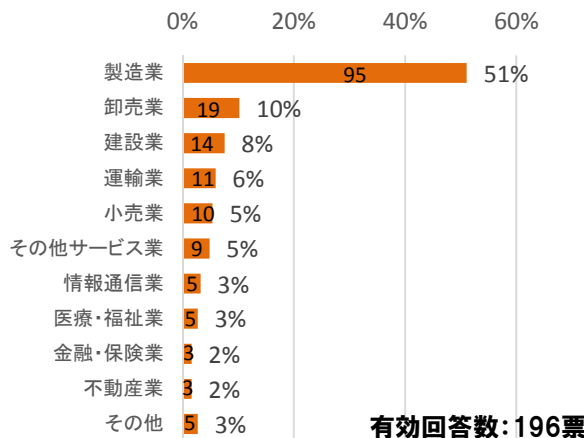
- ◆ 従業員数が50人未満の企業が約5割を占め、業種は「製造業」が約5割、「卸売業」、「建設業」の順である。
- ◆ 利用目的では、「営業」が約4割、「運送・運搬」が約2割と合計で半数以上を占める。
- ◆ 国道112号の利用頻度では、「ほぼ毎日」、「週に3～4日回」の合計で約5割を占める。

事業者の属性

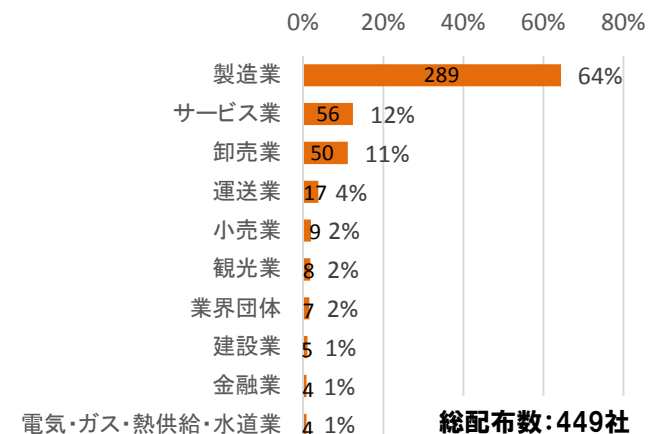
【従業員数】



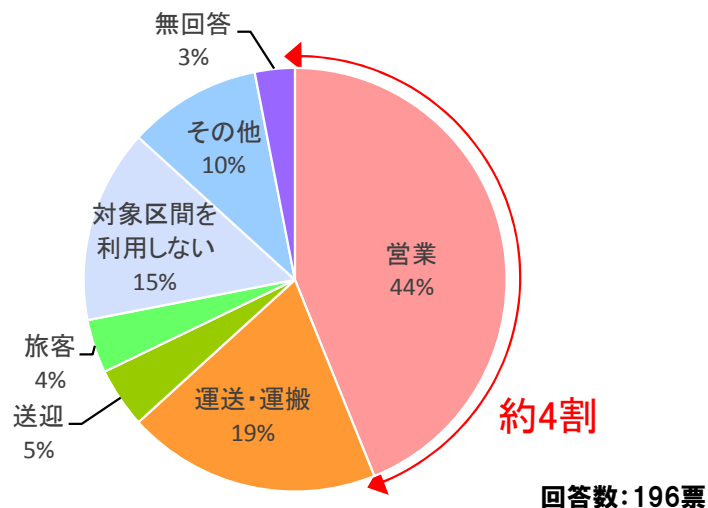
【主な業種】



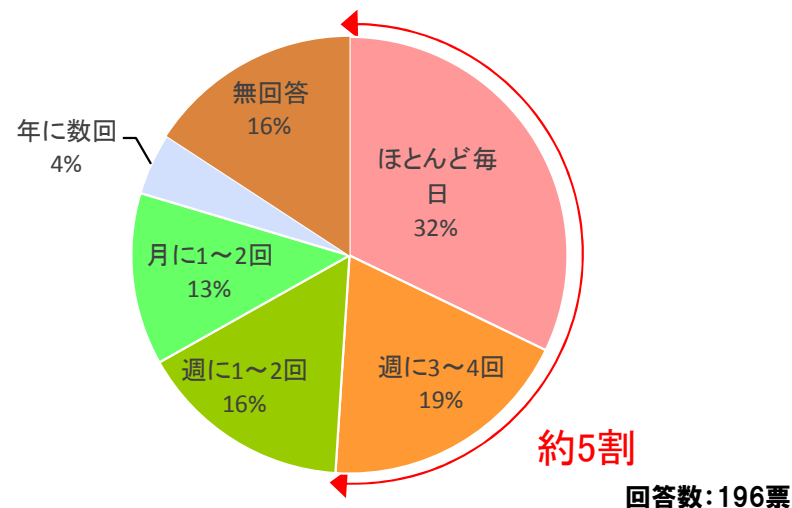
【参考:調査票送付企業の業種】



国道112号の利用目的



国道112号の利用頻度



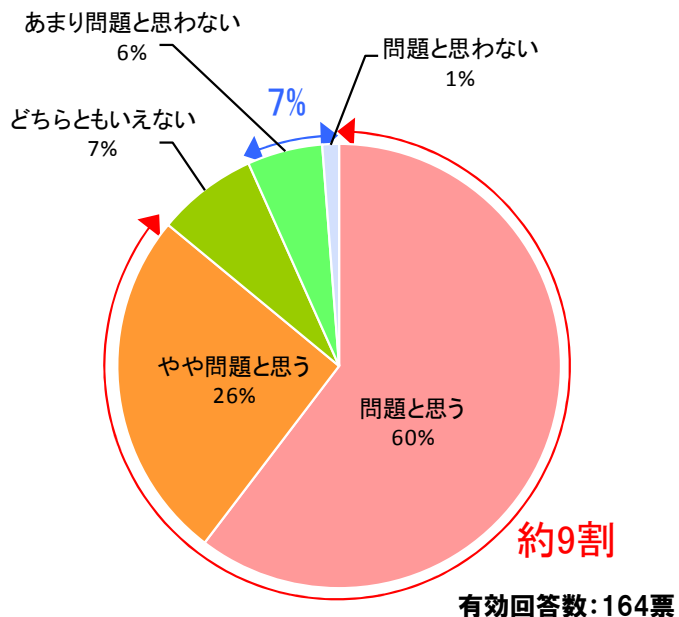
※複数回答については無回答としています

- ◆ 地域の課題については、「問題だと思う(問題と思う+やや問題と思う)」の割合が約9割。
- ◆ 国道112号の課題については、「問題3-①円滑性に対する課題」、「問題3-②安全性に対する課題」とともに、約9割が問題であると感じている。

地域の課題

問② 地域課題についてお聞きします。
【「問題と思う」～「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください】

国道112号は、交通混雑が多く発生しており、地域間を連携する道路でありながら脆弱であり、住民生活や企業活動の負担となっています

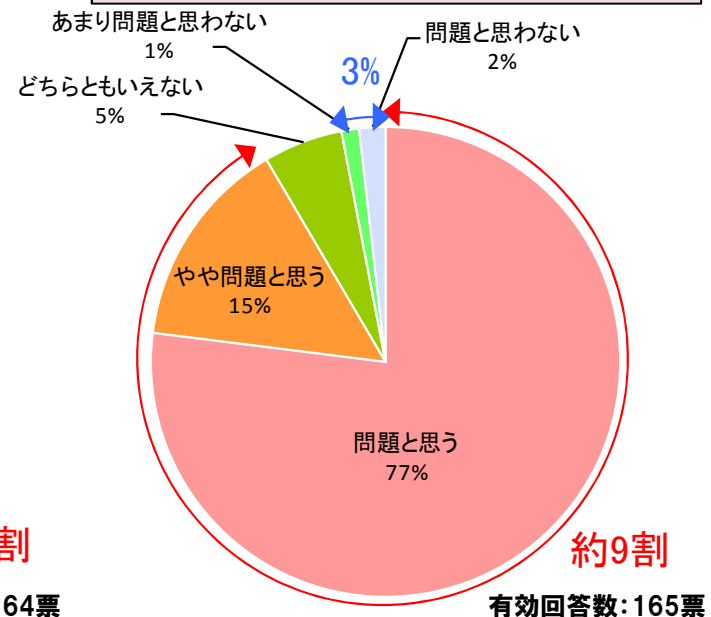
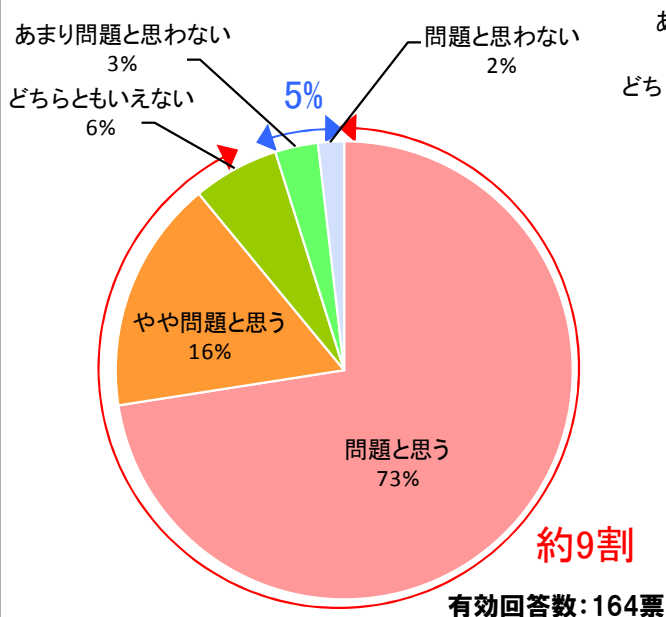


国道112号の課題

質問③ 国道112号の課題についてお聞きします。
【「問題と思う」～「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください】

問③-1 国道112号は一方通行区間、線形不良区間、直角曲り、変則交差点などが存在しています。また、幅員狭小であるため、年間を通じ交通混雑が発生しており、特に冬期は、堆雪スペースを確保できず円滑性が更に低下します。

問③-2 対象区間は事故危険区間が存在しています。また、細街路や沿道施設からの出入車両が多く、「出会い頭」の事故の発生割合が、東北平均の約2倍となっています。また、歩道が未整備の区間や幅員が狭い区間が存在しており、特に冬期間は交通事故の危険性が高くなります。



2-(2) 事業者への意見聴取の結果(国道112号の課題)

- 地域・道路課題への回答理由は「渋滞に関する意見」が最も多く、次いで「交通安全に関する意見」、「地域連携に関する意見」が多かった。

国道112号の課題への回答理由等（自由回答）

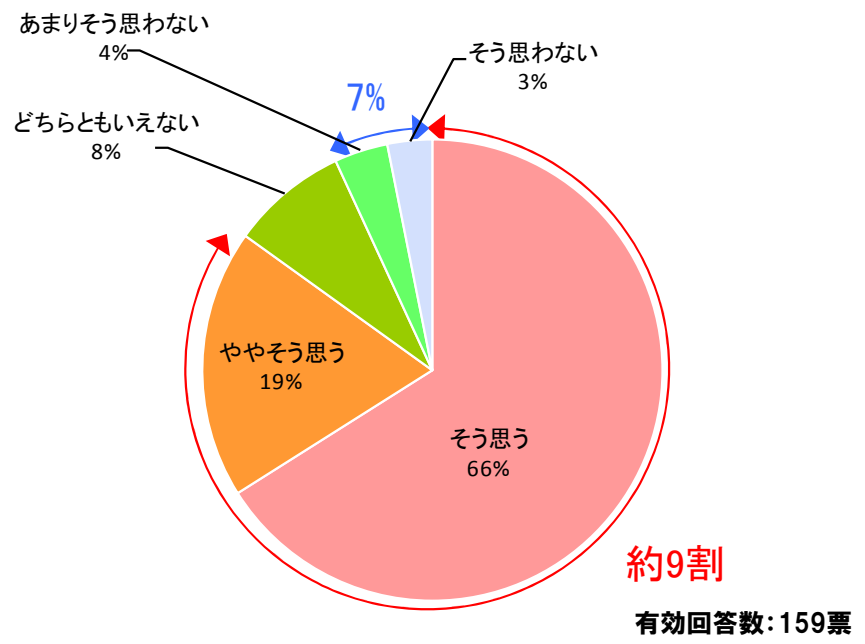
質問④ 国道112号（山形市城北～中山町達磨寺間）の道路交通に関して、質問③-1、③-2でお答え頂いた理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。

分類	主な意見
地域連携に関する意見 【3件】	<ul style="list-style-type: none"> 国道112号を通る際は時間の計画ができないうえ、お客様への到着が遅れてしまうことがあり問題である。 製品の輸送に時間を要しており、効率が落ちる状況である。
渋滞に関する意見 【26件】	<ul style="list-style-type: none"> 2車線のため事故等があるとよける場所もなく、渡河部が限られているため迂回もできなくなってしまう。 国道112号は冬除雪の時、道幅が狭くなり渋滞がひどい。 須川の渡河部が限られており、事故・故障車等があると通行が困難となり、周辺に迂回路もない状況である。
交通安全に関する意見 【16件】	<ul style="list-style-type: none"> 道幅が狭く運転中に緊張を感じる。 交通量に対し、道路の幅員が狭い区間が多いと思われ、歩行者にとっても危険が多いと感じる。 下条五叉路から城北までが歩道がなく、学生の自転車通学に危険を感じる。

- ◆道路整備が「必要だと思う(必要+やや必要)」割合は約9割を占める。また、「必要だと思わない(あまり必要でない+必要でない)」割合は1割を下回る。
- ◆道路整備の必要性において、「必要」と回答した方は地域課題、道路課題に対し9割以上が「問題と思う、やや問題と思う」と回答。一方「必要でない」と回答した方の「問題と思う、やや問題と思う」の割合は、4割以下である。

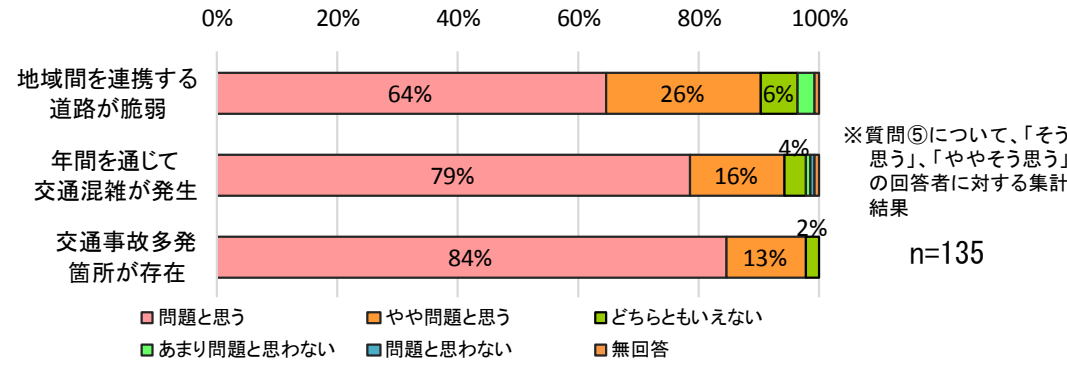
道路整備の必要性

質問⑤ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要と思いますか？
【回答欄の1～5のうちあてはまる番号1つに○をつけてください。】

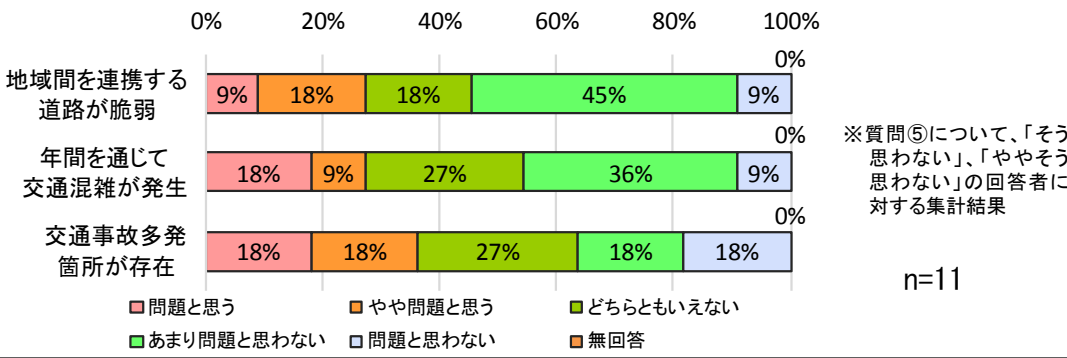


地域課題、道路課題と道路整備の必要性の関係

【道路整備が必要※と回答】



【道路整備が必要※でない回答】



※複数回答については無効回答としています

2-(2) 事業者への意見聴取の結果(意見・要望)

- ◆ 地域・道路課題に係る意見・要望は「渋滞に関する意見」が最も多く、次いで「交通安全に関する意見」、「地域連携」に関する意見要望であった。
- ◆ その他の意見や要望は、「新規整備」に関する意見が最も多く、早期整備や既存道路整備に関する意見も多い。

国道112号に対する意見・要望（自由回答）

質問⑥ その他、国道112号（山形市城北～中山町達磨寺間）について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

分類		主な意見
地域連携に関する意見 【3件】		<ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤のための道路としての、交通課題解消のために改善をお願いしたい。 ・ 地域間の主要な幹線道路であるので、走行時間が読めるよう改善を願いたい。
渋滞に関する意見 【13件】		<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝夕の通勤、帰宅時間はもとより、昼の時間帯でも交通渋滞が発生しており、早急な改善が必要と考える。 ・ 当該区間は混雑しているためほとんど通らず、山辺町経由で目的地へ向かっている。
交通安全に関する意見 【12件】		<ul style="list-style-type: none"> ・ 沿線には学校もあり、登下校や通勤時の安全を確保するため、早急の道路整備が必要である。 ・ 車道・歩道を幅広くして安全な通行空間を確保して欲しい。
その他	道路整備に関する意見 【29件】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規整備 【17件】 ・ 既存道路整備 【12件】
	早期整備に関する意見 【8件】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現道は通過交通の少ない生活道路に位置づけ、新たなルートとしてバイパスを整備して貰いたい。 ・ 新たな高規格道路が必要。
	反対意見 【2件】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい道路を作るより国道112号の道路幅の拡幅を考えて頂きたい。 ・ 山形市と中山町達磨寺を結ぶ船町橋の4車線化を希望。
	その他意見・要望 【28件】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な幹線道路なので通過時間が読めるよう早期改善を願う。 ・ 城北以北の山形市内は学校もあり、登下校や通勤時の安全を確保するため、早急の道路整備が必要である。
その他意見・要望 【28件】		<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の人口減少のため、車も減少する時代ですので道路整備に力を入れる必要は無い。 ・ 信号を少ない道路整備をお願いしたい。 ・ 自転車のマナー指導なども合わせて実施して欲しい。

総延回答数：65件

※1つの回答が複数の分類に該当する回答もあるため各分類の合計は総延回答数と一致しない

2. 地域の意見聴取(第1回)の内容について (3)関係団体ヒアリングの結果

2-(3) 関係団体ヒアリングの結果(業種別の傾向)

- ◆ 「渋滞に関する意見」や「事故に関する意見」は、ほぼ全業種で挙げられ課題として認識されている。
- ◆ 「地域連携」についても、関連する業種で意見が挙げられている。
- ◆ 「道路整備に関する要望」は、全業種で挙げられている。

意見分類		業種							
		自治体	経済団体・ 地元企業	観光協会	トラック協会・ 物流事業者	バス、タク シー協会・運 輸事業者	農業協同 組合	警察機関	消防・ 医療機関
課題	地域連携に関する意見	●	●	●	●	●	●	—	●
	渋滞に関する意見	●	●	●	●	●	●	●	●
	交通安全に関する意見	●	●	—	●	●	●	●	●
道路整備の必要性		●	●	●	●	●	●	●	●

凡例
 ● : 言及あり
 — : 言及なし

2-(3) 関係団体ヒアリングの結果(意見・要望)

- ◆ 主な意見として、「渋滞に関する意見」、「事故に関する意見」に関する意見が多い。
- ◆ 地域の課題や期待について、業界に限らず、類似した意見を持っており、地域として道路課題の解消を望んでいる声が多い。

項目		主な意見
課題に対する意見分類	地域連携に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 山辺町では、山形市や寒河江市へのベッドタウンとして町民を集めることにも取り組んでいる。道路ネットワークの改善により、寒河江中央工業団地まで何分といった通勤の利便性でアピールしていきたいと考えている。【山辺町】 ● 中山町は、地域のサービスの多くを山形市に依存していることから、山形市のベッドタウンとして魅力を向上することも重要である。そのためには、国道112号の交通上の課題を解消して頂けると、通勤時や日常生活の負担も軽減され中山町の魅力向上に寄与すると期待している。【中山町】 ● 山形市内の実質求人倍率は上昇傾向にあり、山辺町、中山町から市内に勤めている方も多く、当該区間が改善されれば周辺市町からの通勤負担も減ると考えられる。【山形市】 ● 寒河江中央工業団地には山形市からの通勤者も多く、須川橋周辺が通勤時に混雑しているため、道路改良をお願いしたい。【寒河江市】
	渋滞に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 渋滞の影響により時刻表通りに運行できず、お客様からの問い合わせや苦情が多く寄せられている。【バス事業者】 ● 国道112号は堆雪幅が確保されていないため、降雪時の救急搬送において堆雪がある場合は、大型トラックがいれば搬送が困難となることがある。【消防機関】 ● 寒河江市中央工業団地から食肉公社に卸しているが、通勤時間帯は渋滞がひどく、右折による進入に時間がかかる。食品を扱っているだけに運送時間は短いに越したことはなく、改善してほしいと思っている。【食肉加工業者】
	交通安全に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩道が狭いため、歩行者・自転車同士のすれ違いなどで車道を通行するため、非常に運転に気を使う。【タクシー事業者】 ● 当該区間は通学路に指定されているが、国道112号は歩道も狭く危険なため、細心の注意を払うよう児童に指導をしている。【教育機関】

2. 地域の意見聴取(第1回)の内容について (4)第1回意見聴収の結果のとりまとめ

	項目	主な意見	道路整備に 求められるもの
現状の道路について	地域連携に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬期の混雑がひどく、職場へ遅刻や早退をして保育園へ子供の送迎に行かざるを得ない状況である。経済や雇用の面での社会的損失が大きく、道路整備が急がれると考える。【地域住民】 ● 中山町は、地域のサービスの多くを山形市に依存していることから、山形市のベットタウンとして魅力を向上することも重要である。そのためには、国道112号の交通上の課題を解消して頂けると、通勤時や日常生活の負担も軽減され中山町の魅力向上に寄与すると期待している。【自治体】 	地域連携を支える道路ネットワークの強化
	渋滞に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 通勤ラッシュ、自然渋滞などで車の流れが動かなくなる事が多く、通院時など大変困っている。【地域住民】 ● 冬期間においては、特に渋滞が多く、通勤に非常に問題があり、早急に改善願いたい。【地域住民】 ● 国道112号は堆雪幅が確保されていないため、降雪時の救急搬送において堆雪がある場合は、大型トラックの追い越し、すれ違いが困難となることがある。【消防機関】 	渋滞の緩和
	交通安全に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 車の交通量が多く、幅員が狭いため、常に歩行者、自転車は危険にさらされる。【地域住民】 ● 冬期間、道路の堆雪で歩道を人が歩けないため、車道を歩くため危険である。【地域住民】 ● 当該区間は通学路に指定されているが、国道112号は歩道も狭く危険なため、細心の注意を払うよう児童に指導をしている。【教育機関】 	交通安全の確保

3. 対応方針(ルート帯案)について

3-1. 対応方針(ルート帯案)の考え方

◆ 地域が感じる課題や求める機能を確認できたことから「政策目標」を確定する。

前回審議内容

今回確認内容

	地域について	道路について	
	交通流動	渋滞	事故
地域・道路の状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・都市間の連携強化が必要 ⇒日常生活及び産業活動による交通が主要な幹線道路である国道112号に集中しており、地域間を連携する道路ネットワーク機能が脆弱 ⇒山形市を中心とした地域間交流および地域産業が停滞 	<ul style="list-style-type: none"> ・国道112号における慢性的な交通混雑 ⇒国道112号(対象区間)には、<u>主要渋滞箇所が5箇所存在</u> ⇒一方通行区間、幅員狭小により交通容量が低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故多発箇所が存在 ⇒対象区間は沿道からの出入交通が多く、本線交通との事故が多発 ・歩行者等に危険な歩行空間 ⇒歩道未設置区間や幅員の狭小区間(2.0m未満)が存在
地域の将来像	<ul style="list-style-type: none"> ◆生活圏の拡大に対応した広域道路ネットワークの形成 ⇒広域行政推進のためのアクセス道路整備【山辺町総合計画】 ◆なかやまの安全・安心な暮らしと広域連携によるまちづくりの実現 ⇒日常生活機能の確保、住民生活に直結した地域公共交通事業の運行改善、広域連携の推進【中山町まち・ひと・しごと創生総合戦略】 	<ul style="list-style-type: none"> ◆暮らしと地域を支えるみちづくり(暮らし・地域) ⇒身近な生活圏の主要都市を連絡する一般国道や主要県道の隘路区間やボトルネック箇所の解消、バイパス整備、生活圏内の地域を連絡する生活に不可欠な道路において地域の実情やニーズに即した改善を図る【山形県道路中期計画「山形のみちしるべ2018」】 	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全と安心を確保するみちづくり(安全・安心) ⇒第一次緊急輸送道路、第二次緊急輸送道路の耐震性等の強化、事故危険箇所の解消、雪寒施設の整備等、大雨や豪雪から安全な交通を確保する【山形県道路中期計画「山形のみちしるべ2018」】 ◆安全で快適な歩行者空間の確保 ⇒歩行者が安全で快適に移動できる道路空間が確保されたまちを目指します【山形市都市計画マスタープラン】
住民や企業等への意見聴取結果	<ul style="list-style-type: none"> ◆住民、企業等ともに約9割が問題と認識(問題と思う+やや問題と思う)の割合 住民:86% 企業等:86% ⇒地域連携を支えるネットワーク機能が不十分であることを確認 	<ul style="list-style-type: none"> ◆住民、企業等ともに約9割が問題と認識(問題と思う+やや問題と思う)の割合 住民:90% 企業等:89% ⇒交通容量の不足などにより、交通の円滑性が低下していることを確認 	<ul style="list-style-type: none"> ◆住民、企業等ともに約9割が問題と認識(問題と思う+やや問題と思う)の割合 住民:91% 企業等:92% ⇒交通事故の多発や歩道未設置区間、狭小区間の存在により、交通の安全性が低下していることを確認

政策目標

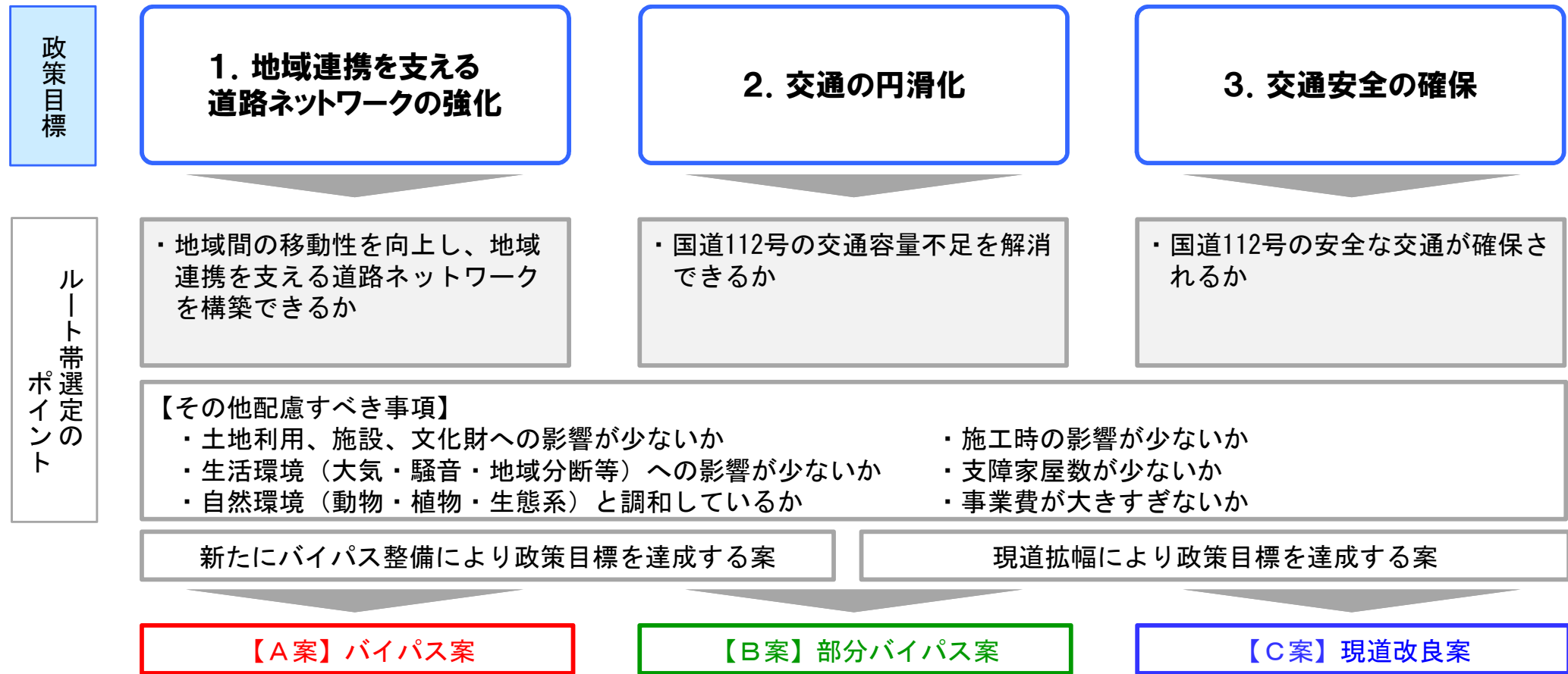
1. 地域連携を支える道路ネットワークの強化

2. 交通の円滑化

3. 交通安全の確保

3-1. 対応方針(ルート帯案)の考え方

◆ 「政策目標」を達成するための機能を有する対策案については、沿線住民の生活環境や自然環境、コストなどに配慮しながら考えられる案を設定

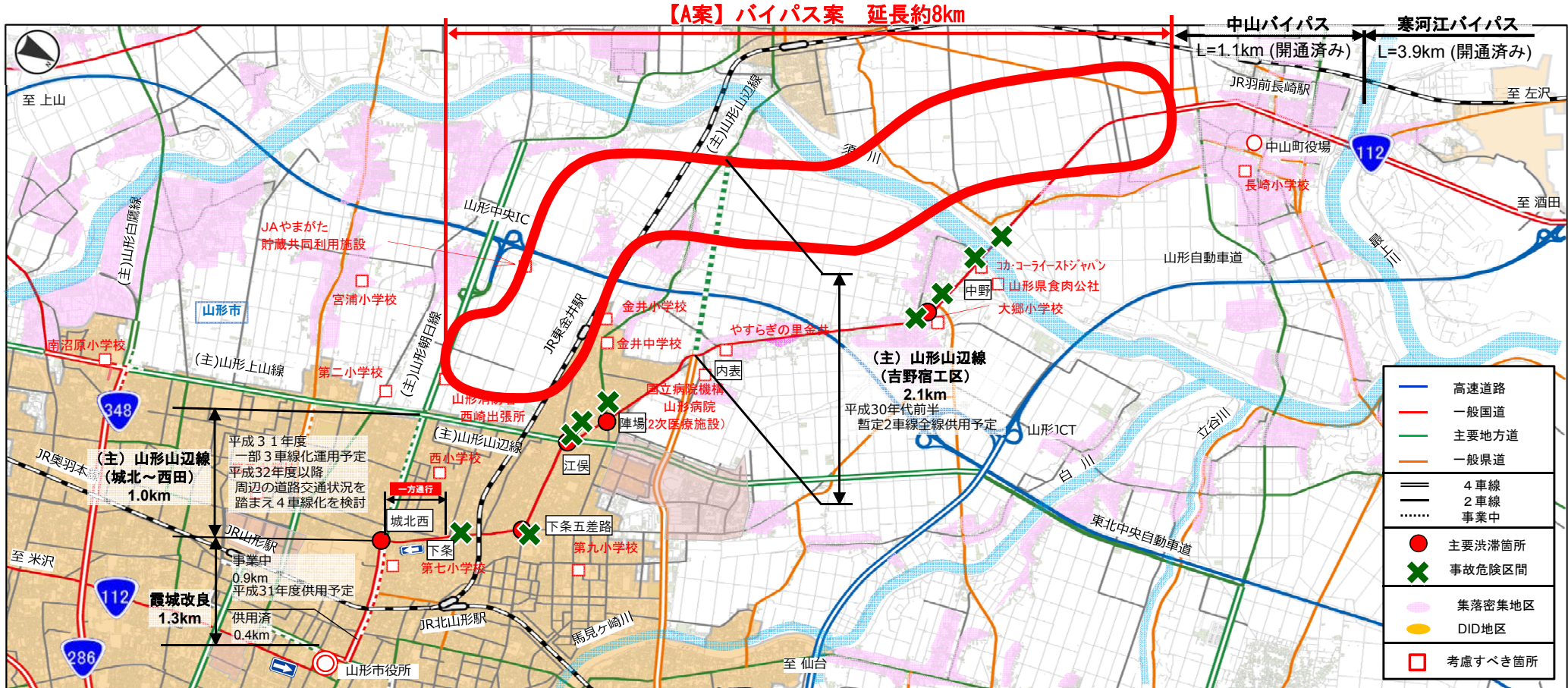


◇比較案

【A案】バイパス案	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 全線バイパスすることで、現道の交通円滑化および安全性の確保、新規ネットワークを構築する案
【B案】部分バイパス案	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 市街地の主要渋滞箇所および事故多発箇所はバイパスを整備し、DID地区外は4車線に拡幅する案
【C案】現道改良案	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 現道(対面2車線)を4車線に拡幅し、交通容量の拡大、交通安全性を確保する案

3-2. ルート帯案の検討[A案:バイパスルート]

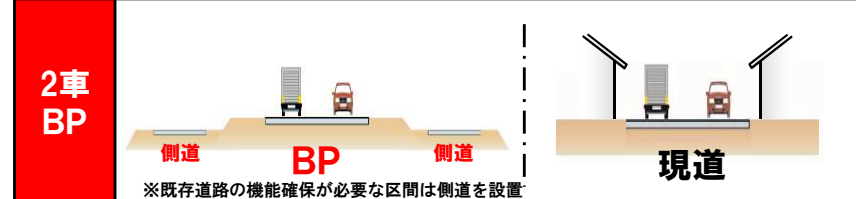
◆ 新たに全線を2車線バイパス整備し、現道の交通円滑化および安全性の確保、新規ネットワークを構築する案



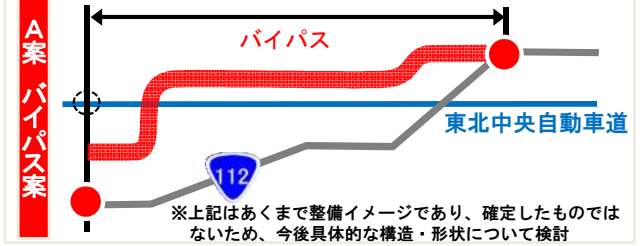
整備概要

延長	約8km
構造	2車バイパス
コスト	約170~210億円

断面図



整備イメージ



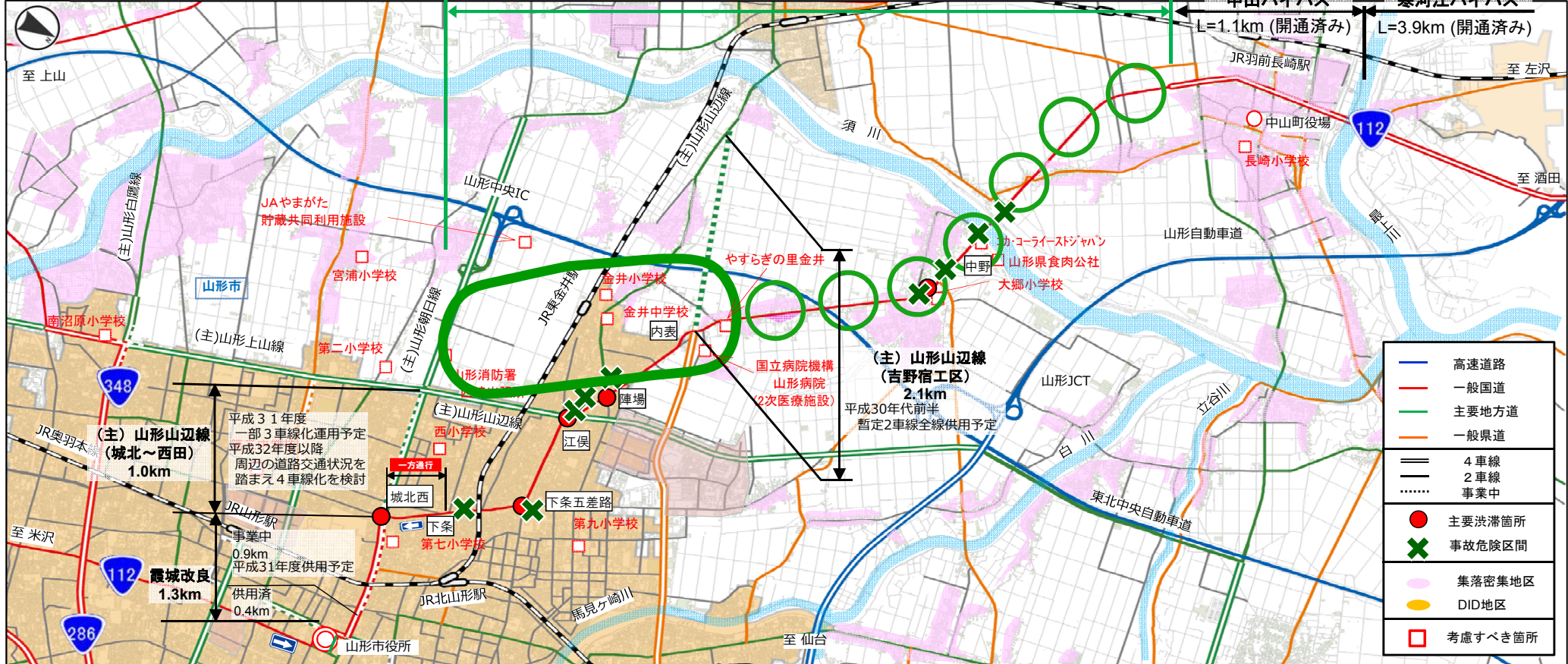
ポイント

- 内容**
- ・全線で新たな道路を整備し、すべての主要渋滞箇所や事故危険区間を回避し政策目標の達成を目指す
 - ・盛土を主体とし、東北中央自動車道は既設の橋梁下を通過

3-2. ルート帯案の検討[B案:部分バイパスルート]

◆ 主要渋滞箇所および事故多発区間を2車線でバイパス整備し、DID地区外は現道を4車線に拡幅する案

【B案】部分バイパス案 延長約9km



整備概要

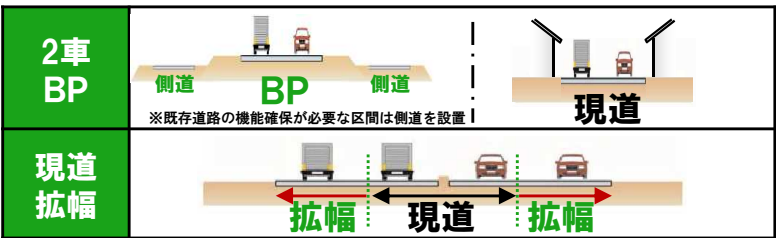
延長	約9km
構造	2車バイパス+現道4車拡幅
コスト	約240~280億円

ポイント

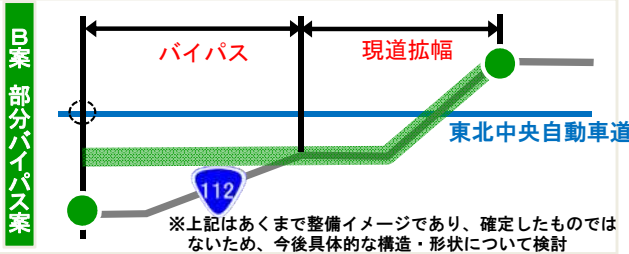
内容

- ・DID地区内に集中する主要渋滞箇所や事故危険区間を回避するバイパスを整備し、政策目標の達成を目指す
- ・現道区間は沿道状況に配慮して4車線に拡幅する

断面図



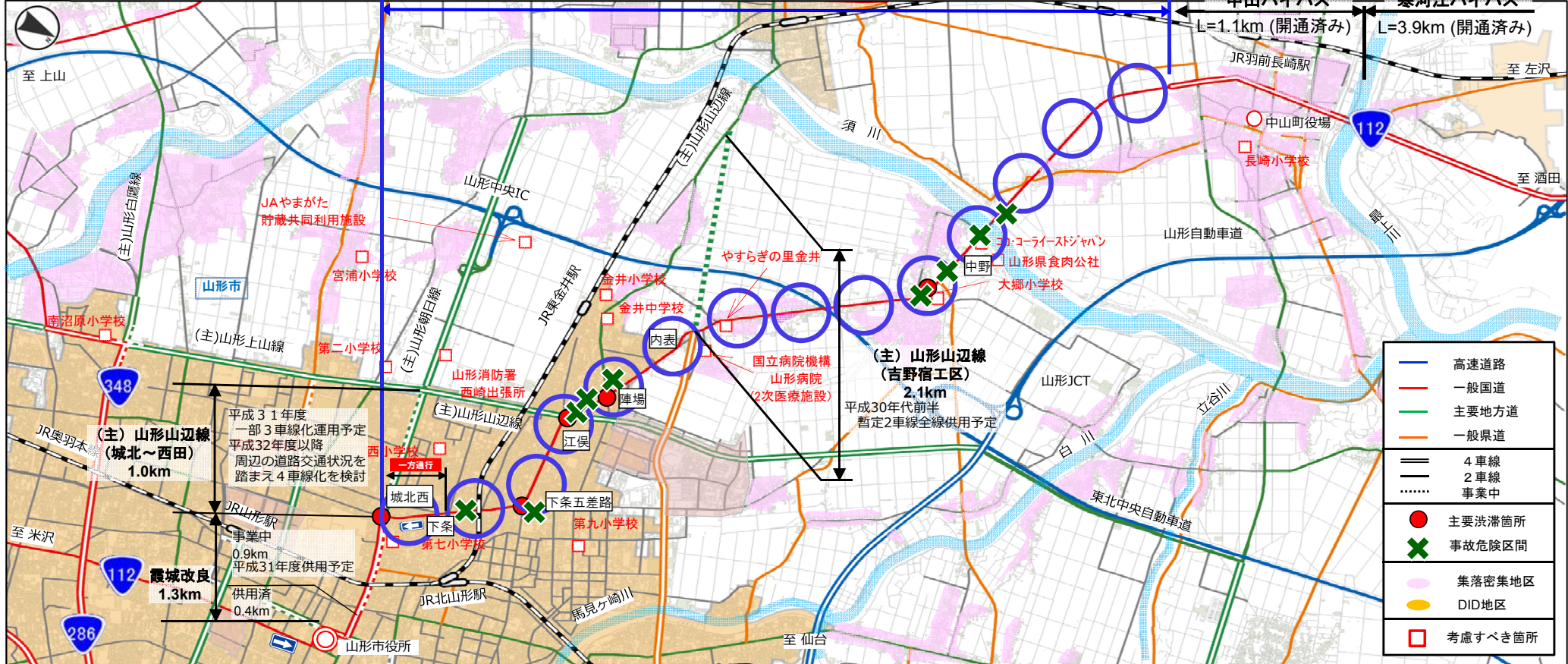
整備イメージ



3-2. ルート帯案の検討[C案:現道改良ルート]

◆ 現道(対面2車線)を4車線に拡幅し、交通容量の拡大、交通安全性を確保する案

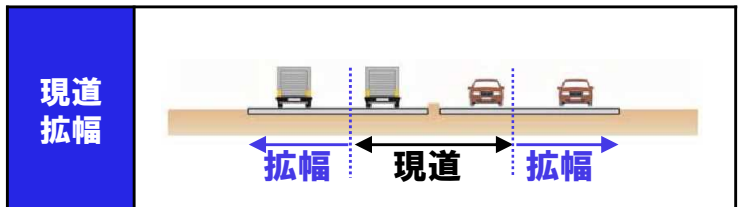
【C案】現道改良案 延長約9km



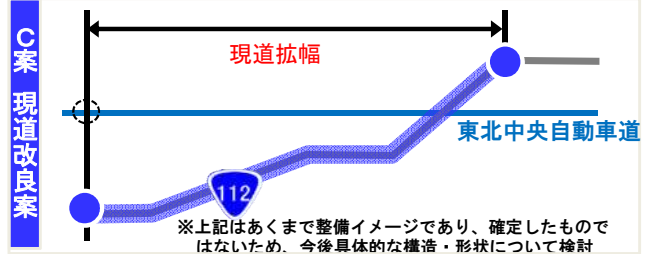
■ 整備概要

延長	約9km
構造	現道4車拡幅
コスト	約270~310億円

■ 断面図



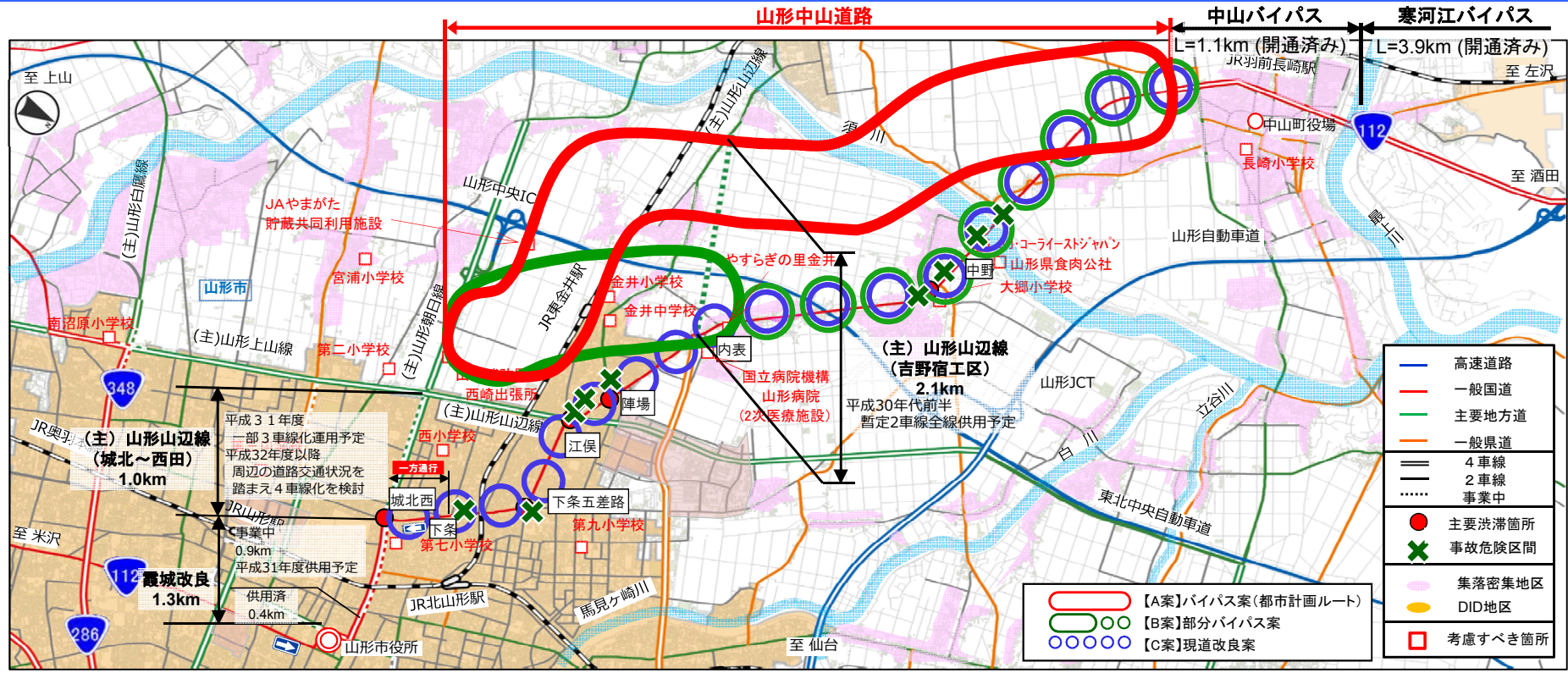
■ 整備イメージ



■ ポイント

- 内容
- 全線で現道を4車線整備し、政策目標の達成を目指す。
 - 沿道施設状況に配慮して4車線に拡幅する。

3-3. ルート帯案の概要



評価軸	【A案】バイパス案	【B案】部分バイパス案	【C案】現道改良案
ルートの考え方	すべての主要渋滞箇所や事故危険区間を回避し、バイパスにより交通容量を拡大する案	市街地間は集中する主要渋滞箇所や事故危険区間を回避するバイパスとし、DID地区外は現道拡幅により交通容量を拡大する案	現道 (対面2車線) を4車線に拡幅し、交通容量を拡大する案。
政策目標	地域連携を支える道路ネットワークの強化	・山形市街地や山形中央インター産業団地と、山形都市圏北西部を全線バイパスで結び、地域連携を活性化する新たな道路ネットワークが形成される	・山形市街地や山形中央インター産業団地と、山形都市圏北西部を一部バイパスで結び、地域連携を活性化する新たな道路ネットワークが形成されるものの、現道拡幅により、一部沿線企業等に影響を及ぼす
	交通の円滑化	・国道112号 (現道) 全線 (約9km) で交通量が低減でき、渋滞の緩和が期待できる	・国道112号 (現道) の一部バイパス並行区間 (約3km) で交通量が低減でき、渋滞の緩和が期待できる
	交通安全の確保	・現道112号 (現道) の交通量が低減し、交通事故の減少が期待できる	・現道改良区間において、拡幅による中央分離帯や歩道の設置、冬期の堆雪幅確保により交通事故の減少が期待できる
道路整備計画の観点からの影響	土地利用、施設、文化財への影響	・一部圃場の分断があるが、圃場に沿った位置を通過するため、影響は少ない	・圃場に沿った位置を通過しないこと、および沿道施設にかかることから影響が大きい
	生活環境への影響	・市街地を回避しており、地域の分断や騒音振動等の生活環境面への影響が最も小さい	・市街地を一部通過しており、地域の分断や騒音振動等の生活環境面への影響が大きい
	自然環境への影響	・主に田園地帯を通過するため、自然改変は最も大きい	・田園地帯の通過は比較的短いため、自然改変は小さい
	施工性	・現道の交通規制をほとんどすることなく施工できる ・支障物件が少なく、施工が比較的容易である	・一部現道を改良するため、交通規制の伴う施工となる ・一部沿道家屋等に影響するため支障物件、用地買収に関わる不確定要素が存在する
影響する家屋数	約10棟	約200棟	約360棟
延長	約8 km	約9 km (バイパス約3 km、現道改良約6 km)	約9 km
コスト	約170~210億円	約240~280億円	約270~310億円

4. 地域の意見聴取(第2回)の方法について

4-1. 意見聴取の内容

- ◆ 2回目の意見聴取の内容は、地域・交通の課題を解消するために示したルート帯案が、地域のニーズを十分に踏まえたものとなるよう、ルート帯案を検討する際に、配慮（重視）すべき項目に関する質問を設定。

1. 意見聴取（2回目）の内容

意見聴取の項目	把握する意見	回答方法
①属性	年齢、職業、性別、住所	単一選択
②国道112号の道路利用状況	主な利用目的	単一選択
	主な移動手段	単一選択
	利用頻度	単一選択
③ルート帯案を検討する際に、重視(配慮)すべき項目	道路のどのような機能を重視すべきか	複数選択
	どのようなことに配慮して計画をすべきか	複数選択
	その他に配慮すべき事項は	記述式
④具体的なルート検討をする際に配慮すべき事項	③で回答した項目に対する具体的意見	記述式
⑤その他	自由意見	記述式

4-2. 意見聴取の対象者と方法

2. 意見聴取の対象（案）

・アンケートによる意見聴取

調査対象	対象地域	調査手法	規模
地域住民	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	郵送配布・郵送回収 WEBアンケート (事務所ホームページ)	135,696部 (全戸配布)
事業者等	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	郵送配布・郵送回収 WEBアンケート (事務所ホームページ)	449団体
道路利用者	村山地域内の 国道112号沿道地域等	留置アンケート (市町役場、道の駅に配置) WEBアンケート (事務所ホームページ)	—

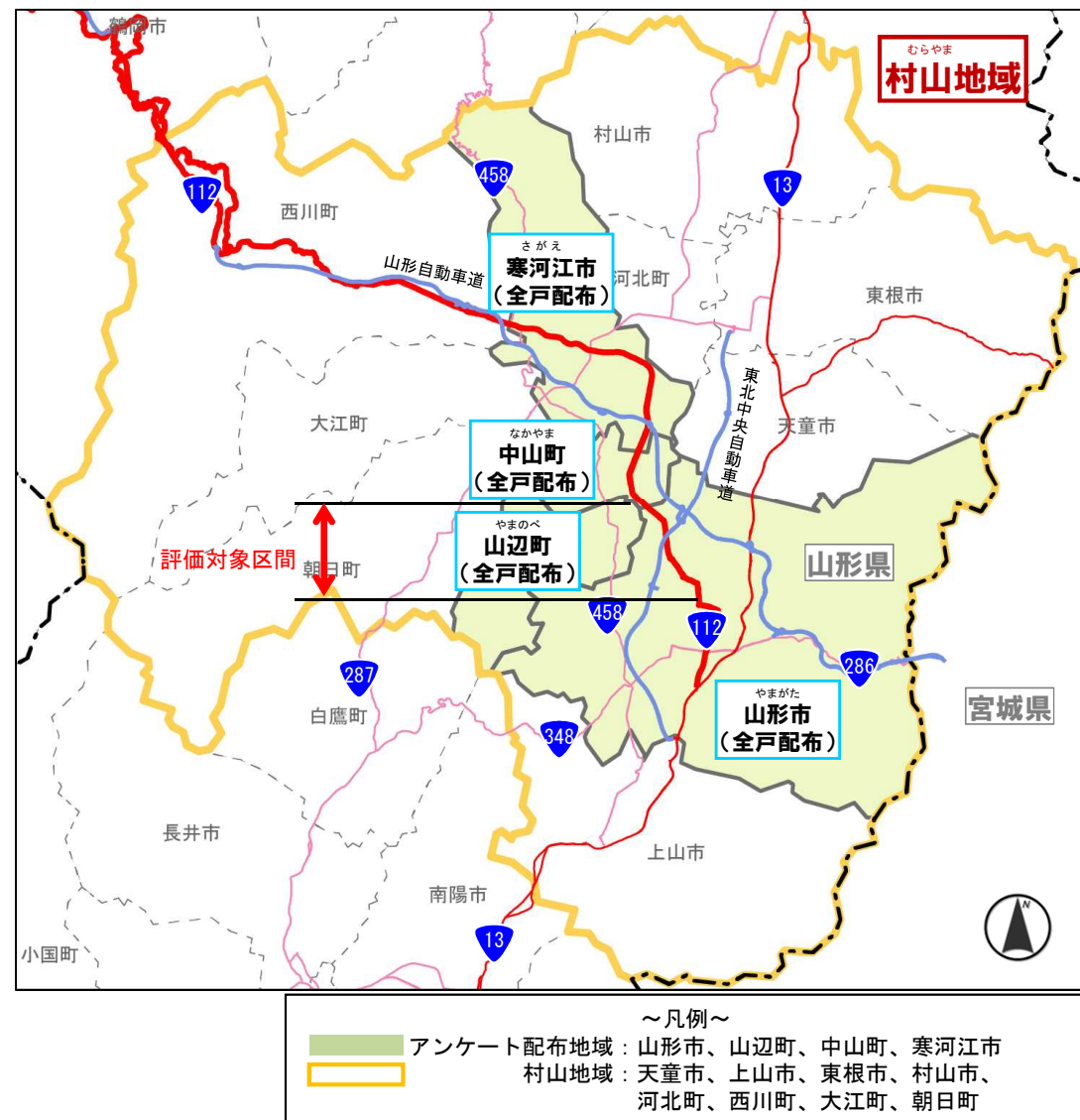
・ヒアリング調査の対象

項目	
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ○自治体【5自治体】 ○観光協会【5団体】 ○バス協会【1団体】 ○運輸会社【2社】 ○警察機関【1団体】 ○医療機関【1団体】 ○製造業【4社】 ○経済団体【5団体】 ○トラック協会【1団体】 ○タクシー協会【1団体】 ○農業協同組合【3団体】 ○消防機関【2団体】 ○教育機関【10校】

3. 地域への意向調査の周知方法

項目	
新聞広告	山形県で発行部数の多い新聞にアンケートへの協力を呼びかける広告を掲載
ホームページ	国土交通省山形河川国道事務所、山形県、山形市、寒河江市、山辺町、中山町のホームページにアンケート調査を案内
ラジオ番組で協力依頼	県内放送のAM、FMおよび山形市と周辺市町村で放送されるコミュニティ放送局各局を通じた調査への協力
地域への情報提供	市町の広報誌での調査の案内、市町の役場へのアンケートブースの設置

・調査票の配布範囲



4. 意見聴取期間

平成30年●月●日～
●月●日（約1ヶ月間）

5. 実施主体

国土交通省、山形県、山形市、
寒河江市、山辺町、中山町

4-3. 意見聴取資料案

1. 調査概要

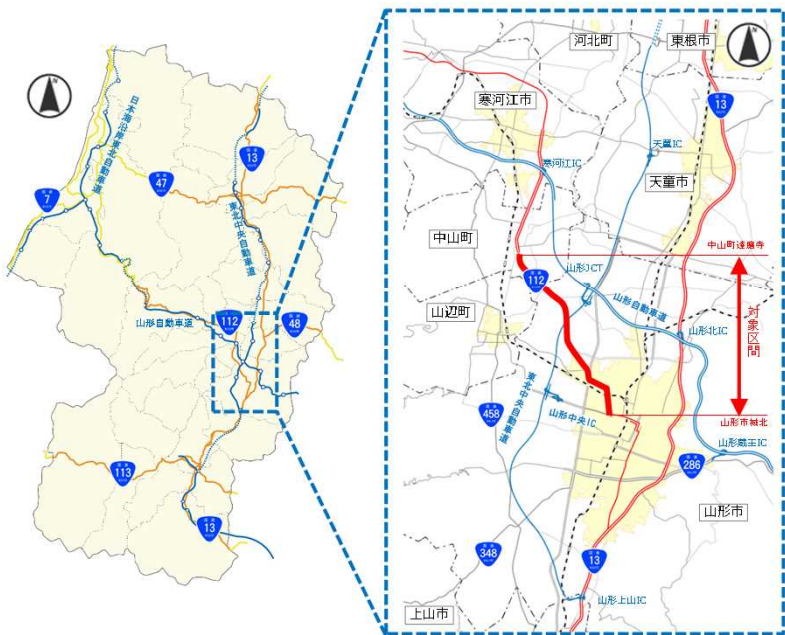
国道112号（山形市城北～中山町達磨寺間）の道路計画に関する第2回アンケート調査（案）

■アンケート調査について

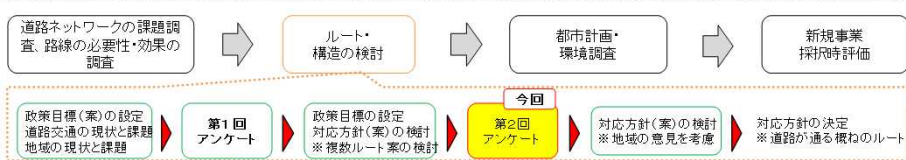
公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、アンケート調査を実施します。このアンケートは山形県山形市、中山町の道路計画について周辺地域の皆さまにご意見をお聴きするアンケート調査です。

本アンケートは、山形市城北～中山町達磨寺の様々な課題に対応する計画策定にあたり、地域の皆さまのご意見を頂くための第2回の調査です。ご意見は統計的に処理し、氏名・住所・意見等が特定されることはありません。ご多忙の中、恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

第2回アンケート(今回)では、対策案(ルート帯案)を検討していく上での留意事項(重視すべき項目)について、ご意見をお聴きします。



※本調査で頂いた皆様からのご意見は、道路整備の計画検討のため、地域からの意見として、「社会資本整備審議会道路分科会 東北地方小委員会」に報告いたします。



調査主体：国土交通省 山形河川国道事務所
調査協力自治体：山形県 山形市 寒河江市 山辺町 中山町

①

2. 第1回地域意見の聴取結果、政策目標について

第1回アンケート結果の概要と政策目標

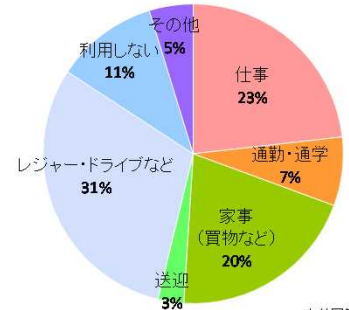
○第1回アンケートは平成29年9月～10月に実施し38,968票の回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

国道112号の利用頻度



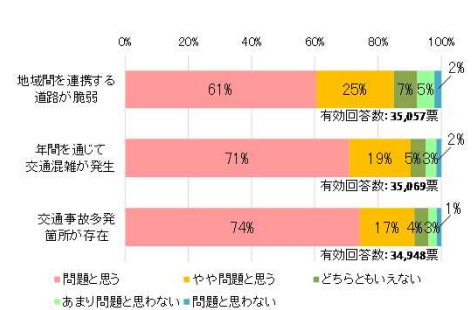
有効回答数: 34,768票

国道112号の利用目的

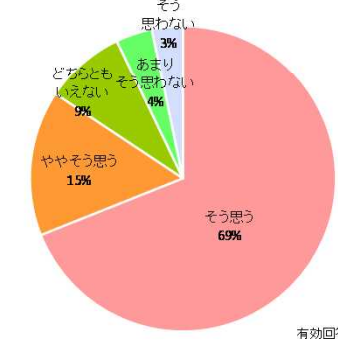


有効回答数: 37,156票

地域および国道112号の課題



道路整備の必要性



有効回答数: 34,281票

○地域における道路交通の課題や原因、地域の将来像、意見聴取結果を踏まえて政策目標を設定

地域の道路交通の現状と課題

➡

安全・安心で円滑な走行空間を確保するとともに、地域・産業振興を支援する道路ネットワークの確保のために以下の政策目標を設定

1. 地域連携を支える道路ネットワークの強化
2. 交通の円滑化
3. 交通安全の確保

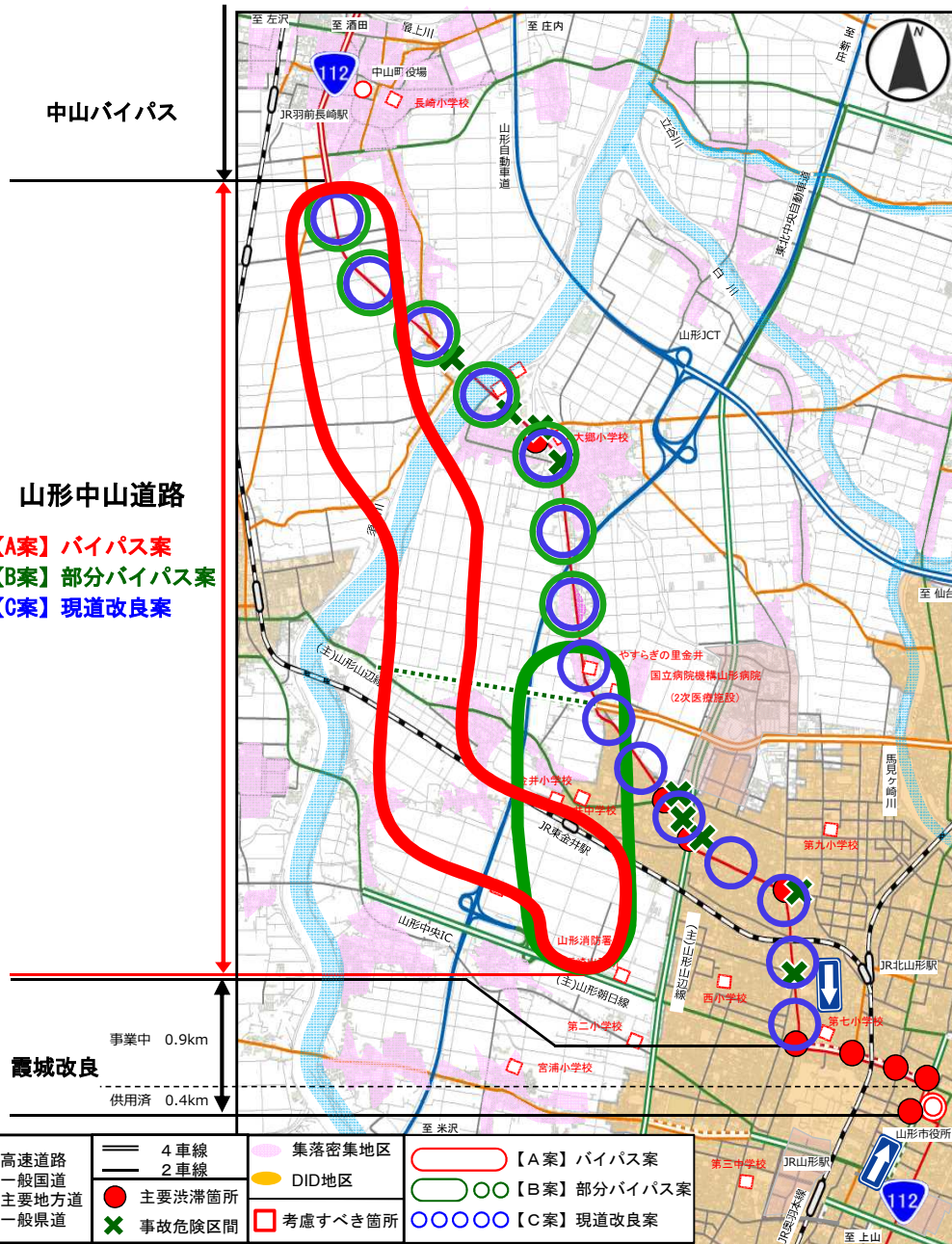
アンケートに関するお問い合わせ先
国土交通省 山形河川国道事務所 調査第二課 TEL:023-688-8940
受付期間：平成30年●月●日迄 受付時間：9：00～17：00（土日・祝日を除く）

③

4-3. 意見聴取資料案

3. ルート帯案の概要

山形中山道路の概ねのルート帯（案）



評価項目	【A案】 バイパス案	【B案】 部分バイパス案	【C案】 現道改良案
ルートの考え方	すべての主要渋滞箇所や事故危険区間を回避し、バイパスにより交通容量を拡大する案	市街地区間は集中する主要渋滞箇所や事故危険区間を回避するバイパスとし、DID地区外は現道拡幅により交通容量を拡大する案	現道（対面2車線）を4車線に拡幅し、交通容量を拡大する案。
政策目標	<p>地域連携を支える道路ネットワークの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形市街地や山形中央インター産業団地と、山形都市圏北西部を全線バイパスで結び、地域連携を活性化させる新たな道路ネットワークが形成される 	<p>山形市街地や山形中央インター産業団地と、山形都市圏北西部を一部バイパスで結び、地域連携を活性化させる新たな道路ネットワークが形成されるものの、現道拡幅により、一部沿線企業等に影響を及ぼす</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅により地域間連携を活性化させる道路ネットワークが強化されるが、一部沿線企業等に影響を及ぼす
交通の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> 国道112号（現道）全線（約9km）で交通量が低減でき、渋滞の緩和が期待できる 	<ul style="list-style-type: none"> 国道112号（現道）の一部バイパス並行区間（約3km）で交通量が低減でき、渋滞の緩和が期待できる 	<ul style="list-style-type: none"> 拡幅により処理できる交通量が増加し、渋滞の緩和が期待できる
交通安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> 現道112号（現道）の交通量が低減し、交通事故の減少が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現道改良区間において、拡幅による中央分離帯や歩道の設置、冬期の堆雪幅確保により交通事故の減少が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 拡幅による中央分離帯や歩道の設置、冬期の堆雪幅確保により交通事故の減少が最も期待できる。
土地利用、施設、文化財への影響	<ul style="list-style-type: none"> 一部圃場の分断があるが、圃場に沿った位置を通過するため、影響は少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 圃場に沿った位置を通過しないこと、および沿道施設にかかることから影響が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の沿道施設にかかることから影響が大きい
生活環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> 市街地を回避しており、地域の分断や騒音振動等の生活環境面への影響が最も小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地を一部通過しており、地域の分断や騒音振動等の生活環境面への影響が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 交通量の増加に伴い、騒音振動等の生活環境面の悪化が懸念される。
自然環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> 主に田園地帯を通過するため、自然改変は最も大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 田園地帯の通過は比較的時間のため、自然改変は小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 全線で現道を改良するため、自然改変は最も小さい
施工性	<ul style="list-style-type: none"> 現道の交通規制をほとんどすることなく施工できる 支障物件が少なく、施工が比較的容易である 	<ul style="list-style-type: none"> 一部現道を改良するため、交通規制の伴う施工となる 一部沿道集落に影響するため支障物件、用地買収に関わる不確定要素が存在する 	<ul style="list-style-type: none"> 全線現道の交通規制を伴う施工となる 人家連担区間であるため支障物件が多く、用地買収に関わる不確定要素が多い
影響する家屋数	約10棟	約200棟	約360棟
延長	約8 km	約9 km（バイパス約3 km、現道改良約6 km）	約9 km
コスト	約170～210億円	約240～280億円	約270～310億円

4-3. 意見聴取資料案

4. 質問票（地域住民・道路利用者用）

ページ②の「山形中山道路の概ねのルート帯（案）」をご覧ください、アンケートにお答えください。

◆返信方法

○回答いただいたハガキは、郵便ポストに投函いただくか、国土交通省山形河川国道事務所、山形市役所、寒河江市役所、山辺町役場、中山町役場、村山総合支庁、道の駅寒河江チェリーランドに設置した回収ボックスへ投函をお願いします。

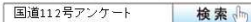
◆締切

アンケートへのご回答は、平成30年〇〇月〇〇日までをお願いします。

○インターネットからの回答も可能となっております。山形河川国道事務所HPから以下のボタンをクリックしてアンケートにお答えください。



○または、「国道112号アンケート」で検索。



※はがきは2名分添付しております。1名みの回答でも構いません。

回答はがき(返信用)

⇒裏面に続きます

<アンケート回答例>

定型郵便物 (1枚目)

料金受取人私郵便

〇〇支店承認

000

〒990-9580

山形県山形市成沢西四丁目3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課 行

バーコード

ご協力をお願いします。

1) 年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

2) 職業 1. 会社員、団体職員 2. 会社役員 3. 自営業 4. 学生 5. 主婦・主夫 6. 無職 7. その他 ()

3) 性別 1. 男 2. 女

4) 住所 1. 山形市 2. 寒河江市 3. 山辺町 4. 中山町 5. 天童市 6. 上山市 7. 東根市 8. 村山市 9. 河北町 10. 西川町 11. 大江町 12. 朝日町 13. その他 (県)

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

・当てはまる項目を○で囲ってください。
・その他を選択した場合は()内に詳細をご記入ください。
・使用するペンの種類や色は問いません。

アンケートにお答えください。

質問① 国道112号(対象区間)の道路利用状況についてお聞きます。
【対象区間を主に利用する状況について、1つに☑をつけてください。】

質問①-1 主な利用目的 1. 仕事 2. 通勤・通学 3. 家事(買物など) 4. 送迎 5. レジャー・ドライブなど 6. 利用しない 7. その他(括弧内にご記入ください)

質問①-2 主な移動手段 1. 自動車 2. 公共交通(バス・タクシー) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩

質問①-3 利用頻度 1. ほとんど毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回

質問② 今回のルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思いますか?
【あてはまる番号3つまで☑をつけてください】

1. 地域連携を支える道路ネットワークとなっていること
2. 国道112号の渋滞を緩和する道路となっていること
3. 交通安全の確保に寄与する道路となっていること
4. 生活環境(大気・騒音・振動)への影響が少ないこと
5. 自然環境(動植物等の生態系)への影響が少ないこと
6. 工事の伴う施工の影響が少ないこと
7. 道路整備により影響する家屋が少ないこと
8. 事業費(コスト)が安いこと
9. その他 ※回答欄の()内にご記入下さい

質問③ 問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

※回答欄にご記入下さい

質問④ これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

※回答欄に、対象区間以外の国道112号に関するご意見も含め、ご自由にお書きください

<アンケート回答例>

※こちらは裏面(表面からの続き)です。(1枚目)

質問 ①-1 ② ☑ ③ ④ ⑤ ⑥

質問 ①-2 ☑ ② ③ ④ ⑤

質問 ①-3 ☑ ② ③ ④ ⑤

質問 ② ☑ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ()

質問 ③ ※自由記述

質問 ④ ※自由記述

ご協力ありがとうございました

・口にはし点をご記入ください。
・その他を選択した場合は下の()内に詳細をご記入下さい。

・ご自由にご意見をお書きください。

※こちらは裏面(表面からの続き)です。(2枚目)

質問 ①-1 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ()

質問 ①-2 ① ② ③ ④ ⑤

質問 ①-3 ① ② ③ ④ ⑤

質問 ② ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ()

質問 ③ ※自由記述

質問 ④ ※自由記述

ご協力ありがとうございました

※こちらは裏面(表面からの続き)です。(1枚目)

質問 ①-1 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ()

質問 ①-2 ① ② ③ ④ ⑤

質問 ①-3 ① ② ③ ④ ⑤

質問 ② ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ()

質問 ③ ※自由記述

質問 ④ ※自由記述

ご協力ありがとうございました

定型郵便物 (1枚目)

料金受取人私郵便

〇〇支店承認

000

〒990-9580

山形県山形市成沢西四丁目3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課 行

バーコード

ご協力をお願いします。

1) 年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

2) 職業 1. 会社員、団体職員 2. 会社役員 3. 自営業 4. 学生 5. 主婦・主夫 6. 無職 7. その他 ()

3) 性別 1. 男 2. 女

4) 住所 1. 山形市 2. 寒河江市 3. 山辺町 4. 中山町 5. 天童市 6. 上山市 7. 東根市 8. 村山市 9. 河北町 10. 西川町 11. 大江町 12. 朝日町 13. その他 (県)

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

定型郵便物 (2枚目)

料金受取人私郵便

〇〇支店承認

000

〒990-9580

山形県山形市成沢西四丁目3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課 行

バーコード

ご協力をお願いします。

1) 年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

2) 職業 1. 会社員、団体職員 2. 会社役員 3. 自営業 4. 学生 5. 主婦・主夫 6. 無職 7. その他 ()

3) 性別 1. 男 2. 女

4) 住所 1. 山形市 2. 寒河江市 3. 山辺町 4. 中山町 5. 天童市 6. 上山市 7. 東根市 8. 村山市 9. 河北町 10. 西川町 11. 大江町 12. 朝日町 13. その他 (県)

※個人情報を同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます